

福岡県
教育要覧

—平成20年度の実績—

福岡県教育委員会

第1部 教育施策

第1節 福岡県の教育施策	1
第2節 教育行政の動き	12
第3節 教育委員会の事務の管理・執行状況の点検・評価	12

第2部 教育行財政

第1節 教育委員会	16
第2節 条例・規則等の制定・改正及び通達等	18
第3節 事務局等組織機構	21
第4節 教育予算	24
第5節 広報・広聴、調査統計	34
第6節 教育文化表彰	35
第7節 福岡県教育文化奨学財団	38
第8節 教育に関する公益法人及び公益信託	39

第9節	審議会等の議事概況	40
-----	-----------	----

第3部 学校教育

第1章 教育の概要

第1節	現状と課題	42
-----	-------	----

第2節	小学校、中学校及び幼稚園	44
-----	--------------	----

第3節	高等学校、中等教育学校及び特別支援学校	50
-----	---------------------	----

第4節	学校の設置及び廃止等	63
-----	------------	----

第5節	高等学校進学者の受入れ	63
-----	-------------	----

第6節	県立高校教育改革の推進	64
-----	-------------	----

第2章 教育活動

第1節	教育指導の実際	65
-----	---------	----

第 2 節 付随的教育活動 87

第 3 章 教職員

第 1 節 教職員の人事管理 88

第 2 節 教職員の健康管理 104

第 3 節 教職員の給与 105

第 4 節 教職員の福利厚生 107

第 4 章 学校施設・設備

第 1 節 小・中学校の施設整備状況 110

第 2 節 県立学校の施設・設備整備状況 112

第3節 産業教育施設整備及びその他の設備の整備状況 113

第5章 教育研究

第1節 教職員の研究活動 115

第 節 県教育センターの事業 116

第4部 社会教育

第1節 現状と課題 127

第2節 社会教育委員 128

第3節 社会教育主事 130

第4節 社会教育事業 131

第5節 社会教育施設	143
------------	-----

第5部 文化

第1節 現状と課題	170
-----------	-----

第2節 子どもの文化普及事業	172
----------------	-----

第3節 県立美術館の事業	177
--------------	-----

第4節 文化財保護	181
-----------	-----

第6部 体育・スポーツ及び健康教育

第1節 現状と課題 194

第2節 学校体育 196

第3節 スポーツの振興 198

第4節 健康教育 204

第5節 児童生徒の健康管理及び環境衛生 216

第6節 県体育研究所の事業 218

第7節 付随的健康教育活動 223

第7部 人権教育

第1節 現状と課題 224

第2節 学校教育における人権教育 225

第3節 社会教育における人権教育 235

資料編 245

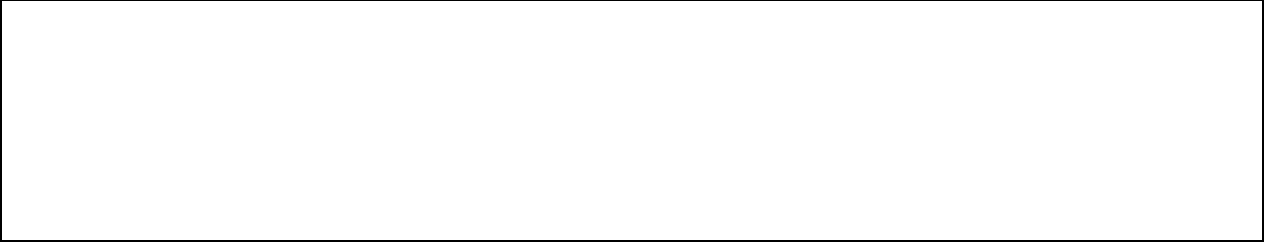
『平成20年度 福岡県の教育施策』

～志をもって意欲的に学び、自律心と思いやりの心をもつ、たくましい子どもの育成～

教育の基本目標

- 未来を拓く英知と豊かな創造性や個性に富み、社会の一員として公共の精神に基づく強い自覚と実践力ある県民を育成すること
- 真理と正義を愛し、命あるものを尊び、他者を思いやり、共に生きる心や自律心、道徳心を持ち、人権を尊重する県民を育成すること
- 豊かな感性とたくましく生きるための健康や体力に満ちた県民を育成すること
- 文化と伝統を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛する態度を養うとともに、人類の平和と繁栄に貢献できる国際性豊かな県民を育成すること

教育施策の6つの柱



6つの柱とその主要施策

主要施策とその主な取組・事業

1 確かな学力をはぐくみ、個性や能力を伸ばす学校教育の充実

--

2 豊かな人間性や志をもってたくましく生きる力を培う教育の推進

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

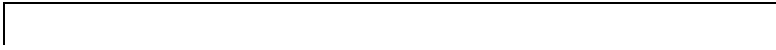
[Redacted]

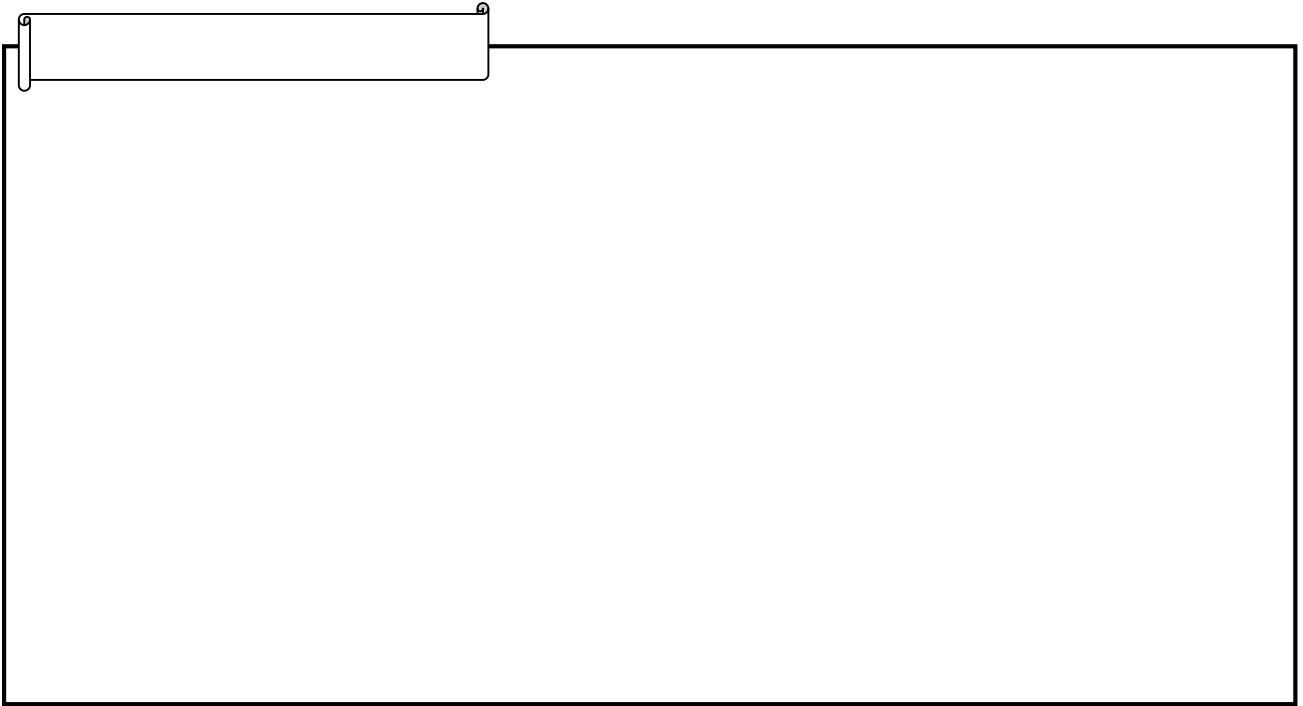
[Redacted]

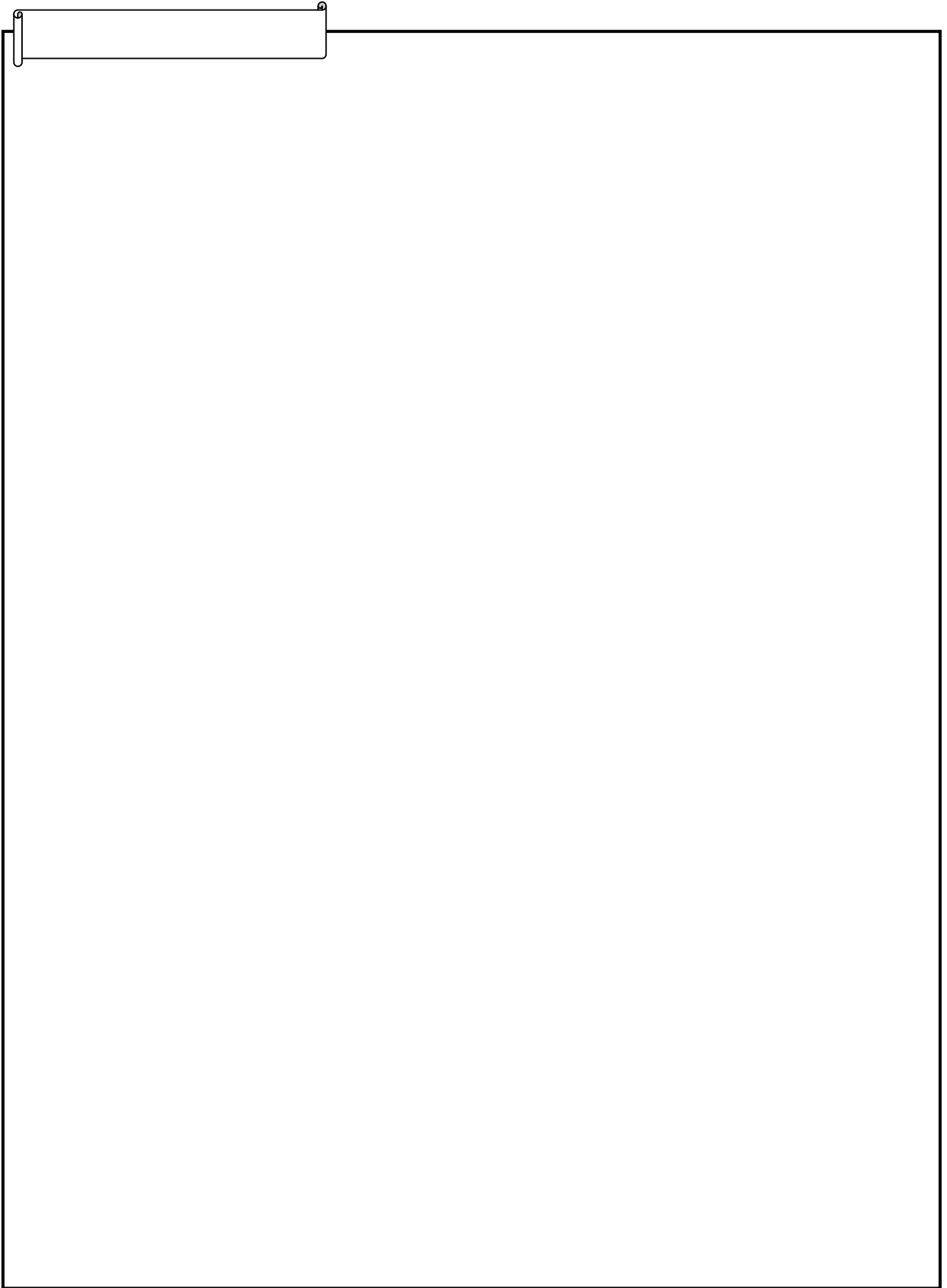
3 生涯学習社会の実現をめざす社会教育の推進

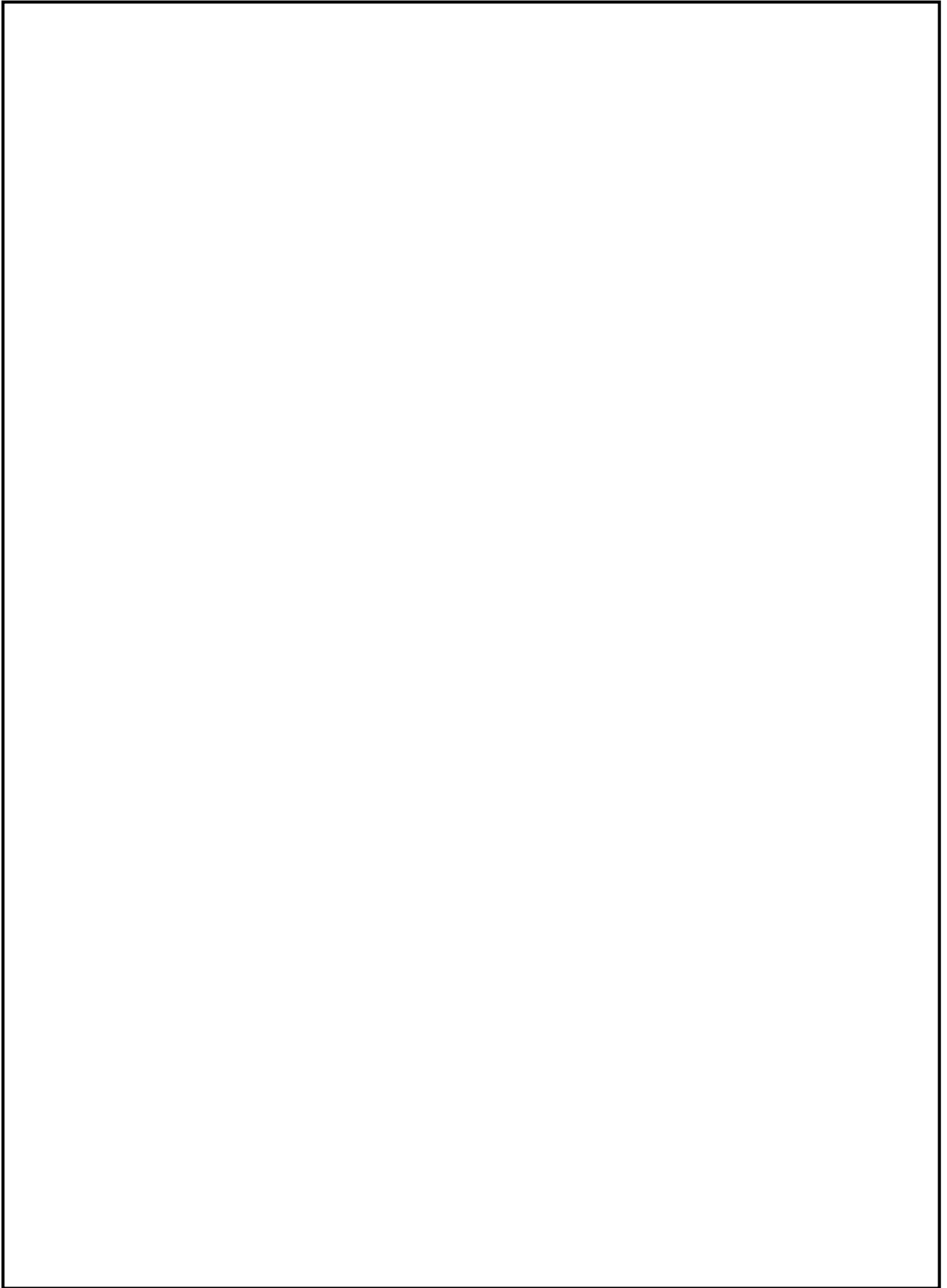
4 特色ある県民文化の創造

5 いきいきとしたスポーツライフの創造









第 2 部 教育行財政

平成 20 年 10 月 22 日清原委員が委員長に選任された。なお、平成 20 年度末現在の委員は次のとおりである。

(H21. 3. 31 現在)

区 分	氏 名	就任年月日 (委員長)	任 期 (委員長)
委員長	清 原 雅 彦	H15. 10. 17 (H18. 7. 22) (H19. 10. 22) (H20. 10. 22)	H23. 10. 16 (H19. 10. 16) (H20. 10. 21) (H21. 10. 21)
委 員	一ノ瀬 節 子	H13. 8. 1	H21. 7. 31
”	久 留 百合子	H17. 7. 8	H21. 7. 7
”	住 吉 徳 彦	H19. 7. 19	H24. 10. 16
”	太 田 浩 二	H20. 7. 16	H24. 7. 15

平成 20 年度において、毎月の定例会を含め 22 回の会議が開かれ、51 議案について審議が行われた。

平成 20 年度中の月別委員会の開催状況は次のとおりである。

種別 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
定例会	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
臨時会	1	0	1	0	0	1	1	0	1	1	2	2	10
計	2	1	2	1	1	2	2	1	2	2	3	3	22

(1) 全国都道府県教育委員長協議会等

ア 全国都道府県教育委員長協議会（第 1 回）

・期 日 20 年 7 月 17 日～18 日

・会 場 大分県

・主要議題

① 平成 21 年度国の施策並びに予算に関する要望について

② その他

イ 全国都道府県教育委員長協議会（第2回）

・期 日 21年1月20日

・会 場 東京都

・主要議題

① 役員の改選について

② 平成21年度文教予算に関する特別要望の実施

③ 教員採用・昇任選考に関する意見交換

(2) 九州地方教育委員長協議会・委員総会

・期 日 20年6月4日～5日

・会 場 宮崎県

・主要議題

① 義務教育に係る確実な財源の保障について

② 義務教育関連教職員人事権の移譲について

③ 副校長その他の新しい職の設置に係る条件整備について

④ へき地等学校の級地指定基準の見直しについて

⑤ へき地手当の支給要件等に関する都道府県の裁量の拡大について

⑥ 市町村教育委員会の指導主事確保への支援について

(3) 14都道府県教育委員会委員長・教育長協議会

・期 日 20年11月13日～14日

・会 場 宮城県

・主要議題

① 県費負担教職員の人事権等の在り方について

② 高等学校における特別支援教育の推進について

③ 学校裏サイト等への対応について

④ 各都道府県の学校評価システムの推進状況について

平成 20 年度に制定又は改正された教育委員会関係の条例・規則及び通達等は次のとおりである。

条 例 名	内 容	公布年月日	施行又は 適用年月日
福岡県公の施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	県立高等学校の再編により、募集を停止している県立高等学校を廃止するもの。 福岡県立門司高等学校		
福岡県教育委員会事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例	文化財保護法に基づく県教育委員会の権限の一部を市町村が処理するため、所要の規定の整備を行うもの。	20. 12. 26	21. 4. 1
福岡県公立学校職員の給与に関する条例及び福岡県公立学校職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例	福岡県人事委員会の議会及び知事に対する平成 20 年 10 月 2 日付けの給与に関する報告及び勧告にかんがみ、地域手当の額、義務教育等教員特別手当の額及び教員特殊業務手当の額の改定を行うもの。	20. 12. 26	21. 4. 1
福岡県教育職員免許状関係手数料条例の一部を改正する条例	教員免許更新制が導入されることに伴い、免許状の有効期間の更新等を受けようとする者に係る手数料を定めるもの。	21. 3. 30	21. 4. 1
福岡県公立学校職員の給与に関する条例及び福岡県公立学校職員のへき地手当等に関する条例の一部を改正する条例	学校保健法等の一部改正による学校給食法の一部改正に伴い、所要の規定の整備を行うもの。	21. 3. 30	21. 4. 1

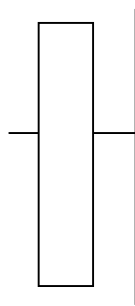
規 則

公 布 年月日	規則・訓令 等 番 号	規 則 等 名	内 容	施 行 又 は 適用年月日
20. 6. 23	平成 20 年 福岡県教育 委員会規則 第 20 号	福岡県文化財保護審 議会規則の一部を改 正する規則	福岡県文化財保護審議会の 組織について、調査審議す る内容に応じて弾力的な検 討体制をとることができる よう規定の整備を行ったも の。	20. 6. 23
20.11. 7	平成 20 年 福岡県教育 委員会規則 第 11 号	福岡県立高等学校 学則及び福岡県立 中学校学則の一部 を改正する規則	県立高等学校の廃止及び 入学定員の変更に伴い改 正するもの。	20.11. 7 ※学科（入学定員） の適用は 21 年度以 降入学者
21.1. 9	平成 21 年 福岡県教育 委員会規則 第 1 号	福岡県立学校授業 料減免規則の一部 を改正する規則	授業料減免基準を見直し、 「生活保護法による生活 扶助を受ける者と同一戸 籍内にある者」を減免要件 から除外。それに伴い、所 要の規定整備を行うもの。	公布の日から施行 し、平成 21 年 4 月 分授業料の減免手 続から適用
21. 1. 23	平成 21 年 福岡県教育 委員会規則 第 2 号	福岡県教育委員会事 務処理の特例に関す る条例に基づき市町 村が処理する事務の 範囲を定める規則の 一部を改正する規則	文化財保護法に基づく県教 育委員会の権限の一部を 市町村が処理するため、所 要の規定の整備を行うも の。	21. 4. 1
21. 3. 30	平成 21 年 福岡県教育 委員会規則 第 3 号	教育職員免許状に 関する規則の一部 を改正する規則	教員免許更新制が導入さ れることに伴い、所要の改 正を行うとともに、その他 文言の整備を行うもの。	21. 4. 1

教育長訓令

公 布 年月日	規則・訓令 等 番 号	規 則 等 名	内 容	施 行 又 は 適 用 年 月 日
20.12.12	平成 20 年 教育長訓令 第 4 号	福岡県教育委員会 事務決裁規程の一 部を改正する訓令	公益法人制度改革関連三法 の制定及び民法の改正に伴 い、特例民法法人に対して 引き続き主務官庁として行 う指導監督等の規定に関し て所要の改正を行うととも に、新たに行うこととなる 事務の規定について所要の 整備を行ったもの。	20.12.12

平成20年度における本庁及び出先機関（県立学校を除く。）の組織機構は、次のとおりである。



総務課（総務秘書班 調査広報班 福利・法人班 人事文書班 教育給与支給班）

委員会会議 秘書 庁用車・庁舎管理 教育庁運営予算 教育事務所 福利厚生・保健管理 恩給 災害補償 公立学校共済
教職員互助会 公益法人・公益信託 調査・統計 教育要覧・教育便覧・教育調査報告書 広報広聴 教育行政相談 県議会
教育文化表彰 出先長会議 国際交流 行政組織・権限配分 人事・定数・服務・研修・給与（事務局等職員及び県立学校事務職
員等）法規・文書・公印 行政手続法 聴聞主宰 行政システム改革 附属機関 次世代育成推進 災害対策
庶務事務システム 人事給与システム 部内連絡調整

財務課

予算係 …… 予算・決算統括 財務会計指導 市町村教委財政措置指導 庶務
学校予算係 …… 県立学校運営予算 事務局等職員・教職員給与費 義務教育費等国庫負担金 県立学校授業料

文化財保護課

管理係 …… 埋文調査受託事業事務 九州歴史資料館 旧公会堂貴賓館 九州国立博物館連絡調整 庶務
文化財保護係 …… 文化財指定・管理・保護・公開・指導助言 文化財調査指導助言・保存事業
銃砲刀剣類登録・美術刀剣類製作承認 文化財保護審議会 文化財保護指導委員
調査第一係 …… 埋蔵文化財発掘調査（県事業）・指導助言等
調査第二係 …… 埋蔵文化財発掘調査（受託事業）
（大規模遺跡対策・災害復旧班） …… 重要大規模遺跡保存活用 災害復旧
（新九州歴史資料館対策班） …… 九州歴史資料館移転整備

企画調整課（企画調整班 教育企画班 教育力向上対策室）

教育行政総合企画・調整 施策策定・進行管理 地方分権推進 事務の管理・執行状況の点検及び評価 情報化企画・調整
OA化企画・推進 情報収集・整理 学社連携 市町村教委組織・運営指導助言 市町村教委委員研修 知事部局連絡調整
教育改革推進本部 学校教育制度企画・指導助言 学校設置・廃止（特別支援学校を除く。）
高校・中等教育学校受入計画・入学定員・通学区域 高校・中等教育学校学科等編成 県立学校教育振興計画審議会
教育長特命事項 部内権限配分・連絡調整

社会教育課（総務班 社会教育班 文化・県立美術館将来構想班）

社会教育総合計画 社会教育指導助言 社会教育専門職員養成 社会教育関係者研修 社会教育施設 社会教育委員
社会教育団体育成・指導 社会教育関係表彰 社会教育調査 子どもの文化芸術活動
ユネスコ活動 文化団体 県民文化祭（知事部局調整） 出先機関（社会教育施設） 青少年科学館 教育文化奨学財団

教職員課

給与総務係 …… 教職員給与・報酬・退職手当 児童手当 教職員身体検査審議会 庶務
市町村立学校係 …… 県費負担教職員人事・定数・服務・採用試験・研修 市町村立学校学級編制 在外教育施設教員派遣
県立学校係 …… 県立学校教職員人事・定数・服務・採用試験 職員組織
免許・職員係 …… 教育職員免許状 認定講習 免許教科外許可 訟務（総括） 服務制度 職員団体 栄典 退職者感謝状
教職員月報 優秀教員表彰
人事管理班 …… 教職員人事管理 管理職試験 職員組織・人事管理指導

理事

教育振興部

施設課

- 管理助成係 …… 産振・理振・定通・へき地設備 県立学校初度調弁 市町村立学校施設整備指導・国庫補助金・施設調査 鈿害復旧指導 庶務
- 施設係 …… 県立学校施設調査・整備 県立学校施設台帳 公立学校建物耐力度調査
- 財産係 …… 教育財産統括 県立学校財産取得・処分・管理・維持修繕 財産台帳

高校教育課

- 管理係 …… 定通教科書 教育センター 奨学事業 部内権限配分・連絡調整 庶務
- 学事係 …… 高校・中高一貫校入退学・福利厚生・教科書採択・学校行事实施基準・周辺環境 高校入学者選抜 中高一貫校入学者決定 高等学校卒業程度認定試験 技能教育施設指定
- 指導班 …… 組織編制・教育課程・学習指導・生徒指導・進路指導 教職員研修 高校教科書採択・教材取扱い 校外行事 学校教育研究団体

義務教育課

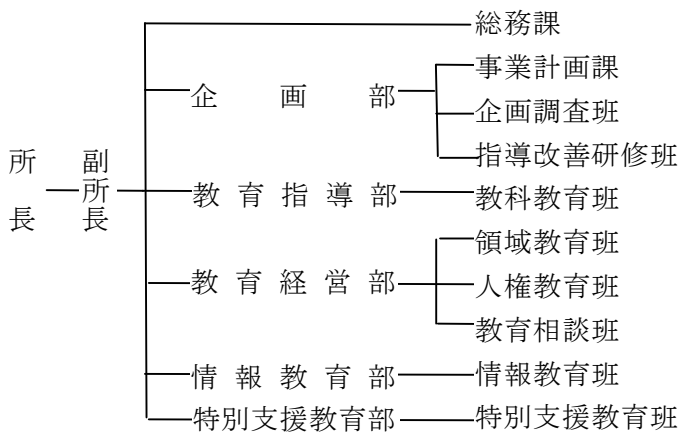
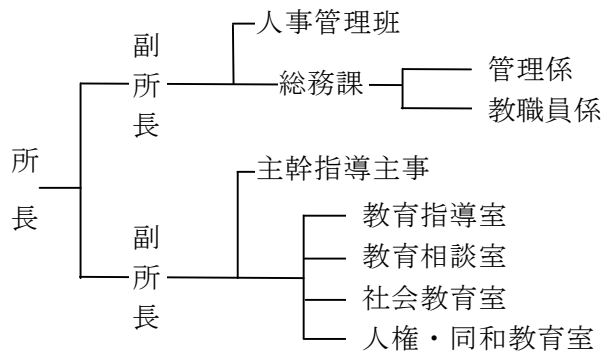
- 管理係 …… 就園奨励・就学援助国庫補助金 特別支援教育就学奨励国庫補助金 特別支援教育設備 庶務
- 学事係 …… 小中特幼入退学・福利厚生・教材費財政措置指導 特別支援学校入学者選抜 教科書無償給与 小中特教科書採択 特別支援学校設置廃止・受入計画・学校行事实施基準・周辺環境 中卒認定試験 教科用図書選定審議会 障害児就学指導委員会
- 指導班 …… 小中幼組織編制・教育課程・進路指導 小中教科書採択・教材取扱い 教職員海外派遣 教育実践研究
- 教育相談室 …… 小中幼生徒指導 生徒指導研修 教育相談
- 特別支援教育室 …… 特別支援学校組織編制・教育課程・学習指導・進路指導 特別支援教育研修 特別支援教育教科書採択 特別支援教育教材取扱い 特別支援学校校外行事 特別支援教育企画・実施

人権・同和教育課

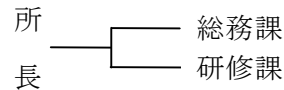
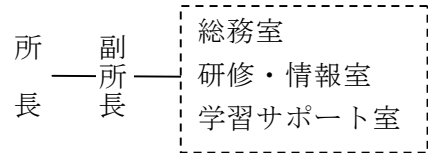
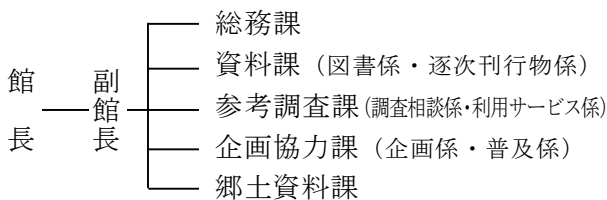
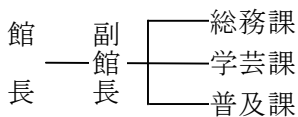
- 調整係 …… 人権教育連絡調整 委嘱事業 助成 地域改善対策 関係機関・団体 庶務
- 指導班 …… 人権教育実施計画・連絡調整 学力向上・進路保障 研究推進校「人権教育・啓発基本指針」
- 啓発班 …… 人権教育指導助言・啓発・研修・資料作成

体育スポーツ健康課

- 管理係 …… 体育施設整備 体育研究所 体育・スポーツ施設 スポーツ振興公社 学校安全団体 庶務
- 保健給食係 …… 児童生徒保健管理 学校環境衛生・食品衛生・薬事衛生 学校医・歯科医・薬剤師 栄典(学校保健) 学校給食奨励・指導・開設廃止・施設整備 学校給食関係職員研修 学校給食審議会 学校保健団体・学校給食団体
- 体育・健康教育班 …… 学校体育・健康教育指導 学校体育施設設備・用具整備指導 研修 校外体育行事 表彰(学校体育・学校保健・学校給食) ユニセフ 学校体育団体
- スポーツ振興班 …… スポーツ振興 スポーツ振興審議会 競技スポーツ指導 競技力向上 国民体育大会 競技スポーツ団体 体力づくり事業 スポーツ施設設備・用具整備指導



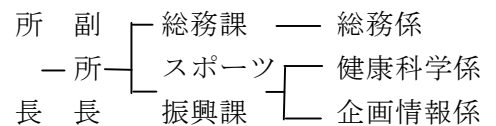
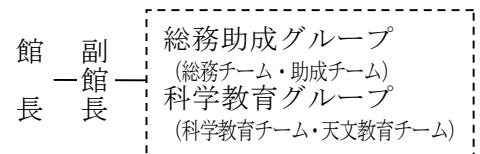
所 次
長 長



所 次
長 長



ふれあいの家北九州
ふれあいの家北筑後
ふれあいの家南筑後
ふれあいの家京築
夜須高原野外活動センター



平成 20 年度における教育予算については、「福岡県の教育施策」に掲げる施策の着実な推進に向け、その確保に努めたところである。

2 月補正後の教育委員会所管の最終予算は、3,621 億 6,018 万円であり、前年度と比較して 29 億 9,774 万円、0.8%減となった。また、県の一般会計予算に占める教育委員会所管予算の割合は 23.2%で、このうち、人件費の割合は 92.8 %である。

このうち、教育委員会所管予算の主な内容は、以下のとおりである。

区分	事 項 名	予算額 (千円)	摘 要
学 校 教 育	県立高校教務支援システム整備費	29,048	総合学科、定時制単位制高校の教務支援システムの整備
	県立学校等活性化総合推進費	109,773	⑧新レインボーアンビシャスプロジェクト事業 県立高等学校入試制度広報・啓発 中学生進路相談事業
	いじめ・不登校総合対策事業費	371,645	教育相談システム構築事業 子どもホットライン 24 相談事業 中学校へのスクールカウンセラーの配置 不登校生徒等地域支援事業 ひきこもり児童生徒サポート事業費 学校・学級適応促進事業費
	高等学校不適応防止対策事業費	17,234	県立高校へのスクールカウンセラーの配置
	e ラーニング推進費	1,191	e ラーニング教材の作成及び授業での活用
	科学教育推進費	9,503	高校生対象の理数コンクール等の開催 中学生対象の科学講座の実施
	発達障害児等相談支援費	4,901	学習や生活上の困難がある児童生徒への教育的支援
	21 世紀人材育成推進費	8,590	県立高校における学力向上・人材育成のための講座の実施
	児童生徒の規範意識育成事業費	2,751	非行防止学習活動 小中学校 モデル 8 地域、全県立学校
	発展学習ふくおかプログラム開発事業費	9,798	小学校英語活動における指導方法の研究・開発
	学校防犯体制整備費	25,130	児童生徒の安全確保のための研修会開催 子どもの安全に関する情報共有システムの整備
	いきいき体験活動推進費	11,312	生徒自らが企画し、実践するボランティア・勤労・生産体験活動に対する支援
	特別支援学校就職促進事業費	1,686	特別支援学校の生徒の就職促進

区分	事 項 名	予算額 (千円)	摘 要
学 校 教 育	特別支援学校医療的ケア体制整備費	28,948	医療的ケアを必要とする児童生徒のための環境整備
	小学校理科支援員等配置事業費	34,565	小学校理科教育充実のための理科支援員の配置及び特別講師による出前授業の実施
	⑨ 教育力向上福岡県民運動推進費	23,964	教育力向上福岡県民会議の運営 「福岡の教育ビジョン」を県民運動として推進
	⑨ 県立学校情報化推進費	2,300	県立学校における教務用パソコン等の整備
	⑨ ふくおか学び舎創生事業費	16,455	小学校4～6年生を対象とした異学年での宿泊体験活動の実施
	⑨ ふくおか学力アップ推進費	232,079	学力実態調査の実施 学力強化が特に必要な市町村が実施する学力向上プランの推進に対する助成及び非常勤講師の派遣
	⑨ ふくおか体力アップ推進費	20,439	市町村が行う親子運動セミナーや中学生運動部活動等への指導者派遣に対する助成 ふくおかスポーツ夢大使事業 体力アップ福岡運動の普及 種目別競技大会の開催 体力アップスポーツカードの作成・配布等
国際 教育	英語教育充実費	475,373	外国語指導助手（ALT）の配置
	外国大学進学支援事業費	5,366	外国大学進学を支援・促進するための講座開催
情報 教育	情報教育総合推進費	26,475	情報活用能力の育成推進
	県立高校 IT 技術者養成事業費	3,189	情報系学科生徒を対象とした IT 技術者養成
職業 教育	高校生ものづくり技能育成事業費	2,347	工業高校生のものづくり技能の育成
	専門高校生実践力育成事業費	1,085	空き店舗を活用した店舗経営実習 経営能力育成授業実施 販売士養成研修会開催
	県立工業高校産業人材育成事業費	63,486	産学官連携ものづくり人材育成事業 産業界が求める高度な技能を持った人材育成のための実習設備の整備
研修	初任者研修事業費	87,155	新任教員研修の実施
環境 整備	高等学校施設整備費	3,216,307	老朽校舎改築費、施設充実費等
	県立学校耐震調査費	413,792	県立学校校舎等の耐震診断
	県立学校耐震対策費	1,608,068	県立学校校舎等の耐震改修

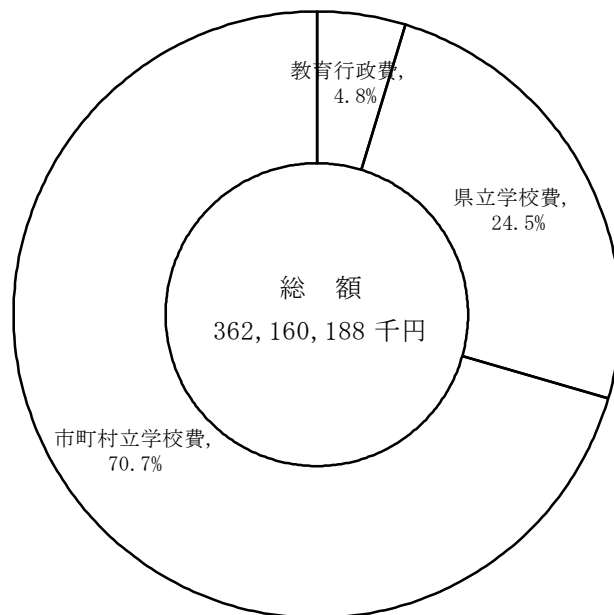
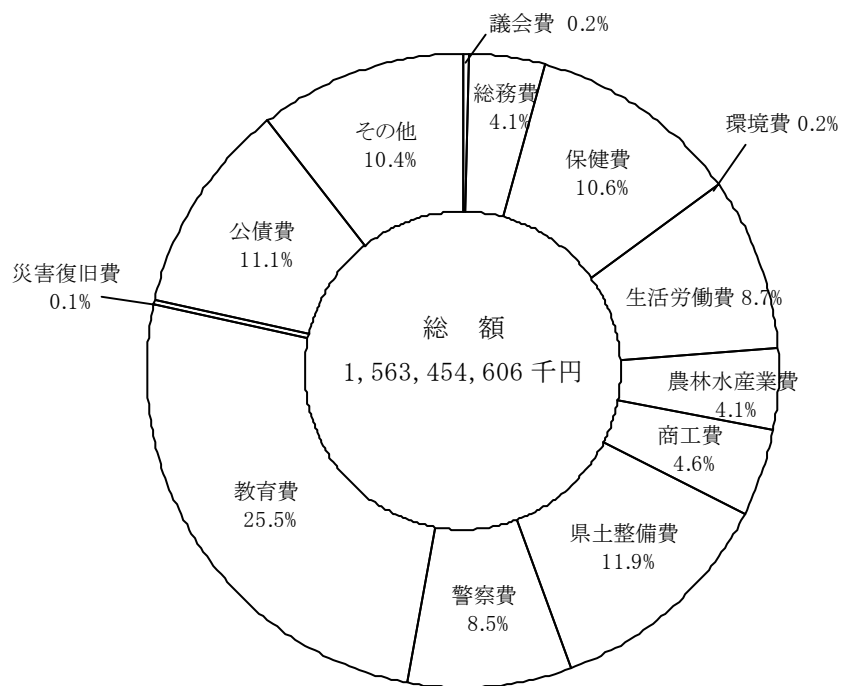
区分	事 項 名	予算額 (千円)	摘 要
環境整備	高等学校再編整備費	3,046,341	平成15・16・17・20年度開校校に係る施設整備等
	県立学校設備費	169,981	産業教育、定時制、特別支援教育等の設備整備 ⑨ ブラインド整備
	⑨ 三県共同水産高校実習船建造費	355,278	長崎県、山口県との共同運航に係る新実習船の建造
	⑨ 特別支援学校整備費	327,759	県立特別支援学校整備計画に基づく施設整備
社会教育	図書資料購入費	72,138	県立図書館図書資料整備
	地域活動指導員設置事業助成費	311,106	地域活動指導員の配置に対する助成
	障害児体験活動支援事業費	3,320	障害児体験活動支援事業
	アンビシャスふくおか家庭教育宣言事業費	2,807	家庭の教育力向上を図るための実践活動 小中学校 モデル85校
	県立美術館将来構想検討費	2,093	県立美術館将来構想検討委員会の運営
体育・スポーツ	競技スポーツ振興事業費	139,890	競技力維持向上選手強化事業に対する助成
	県立体育・スポーツ施設費	501,278	県立スポーツ科学情報センター、県立総合プール、県馬術競技場、県立総合射撃場及び久留米総合スポーツセンターの管理運営
	運動部活動活性化推進費	7,374	部活動外部指導者の派遣 運動部活動指導者研修会の開催
	国際スポーツ指導者派遣事業費	1,966	スポーツ国際交流員の強化拠点校への配置
文化	大規模遺跡総合整備費	323,627	大宰府史跡等の保存整備 公有化等の助成
	九州歴史資料館整備費	1,361,434	九州歴史資料館の移転新築に係る経費
	大宰府文化発信事業費	186	大宰府文化をアピールするためのコンクール開催
	福岡歴史ロマン発信事業費	5,183	邪馬台国九州説を全国にアピールするためのイベントの開催等
	⑨ 文化財保護基本指針策定費	1,343	新たな文化財保護行政基本指針の策定

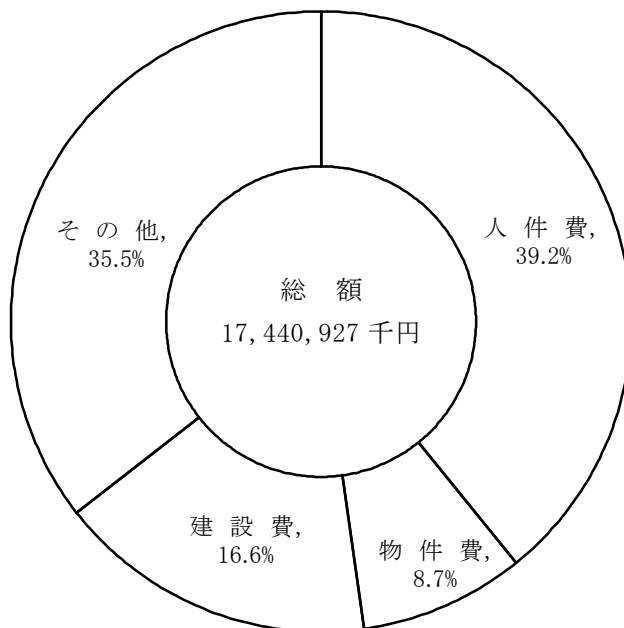
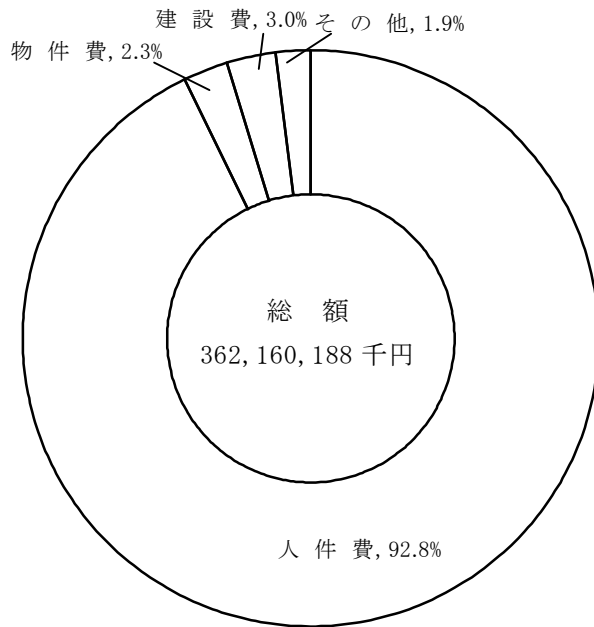
区 分	平成20年度 最終予算額 (A)	平成19年度 最終予算額 (B)	差引予算額 (A)-(B)	(A)/(B)%
第10款 教育費	362,157,078	365,155,852	△ 2,998,774	99.2%
I 教育総務費	37,021,725	35,169,328	1,852,397	105.3%
1 教育委員会費	23,027	22,598	429	
2 事務局費	3,481,668	3,741,883	△ 260,215	
3 教職員人事費	26,040,140	24,432,869	1,607,271	
4 教育振興費	6,064,959	5,461,841	603,118	
5 恩給及び退職年金費	581,018	673,644	△ 92,626	
6 福利厚生費	699,675	677,513	22,162	
7 教育センター費	131,238	158,980	△ 27,742	
II 小学校費	141,139,961	143,483,404	△ 2,343,443	98.4%
1 教職員費	141,139,961	143,483,404	△ 2,343,443	
III 中学校費	82,358,062	83,188,682	△ 830,620	99.0%
1 教職員費	82,333,451	83,163,669	△ 830,218	
2 教育振興費	24,611	25,013	△ 402	
IV 高等学校費	68,004,848	70,244,144	△ 2,239,296	96.8%
1 高等学校総務費	55,907,323	57,130,406	△ 1,223,083	
2 全日制高等学校管理費	3,824,808	3,939,736	△ 114,928	
3 定時制高等学校管理費	116,706	126,348	△ 9,642	
4 教育振興費	149,529	157,996	△ 8,467	
5 学校建設費	7,787,774	8,640,415	△ 852,641	
6 通信教育費	7,585	8,167	△ 582	
7 水産高校実習費	124,522	147,566	△ 23,044	
8 農業高校実習費	86,601	93,510	△ 6,909	
V 特別支援学校費	27,143,036	27,014,263	128,773	100.5%
1 特別支援学校費	26,027,777	26,413,181	△ 385,404	
2 教育振興費	518,795	506,136	12,659	
3 特別支援学校建設費	596,464	94,946	501,518	

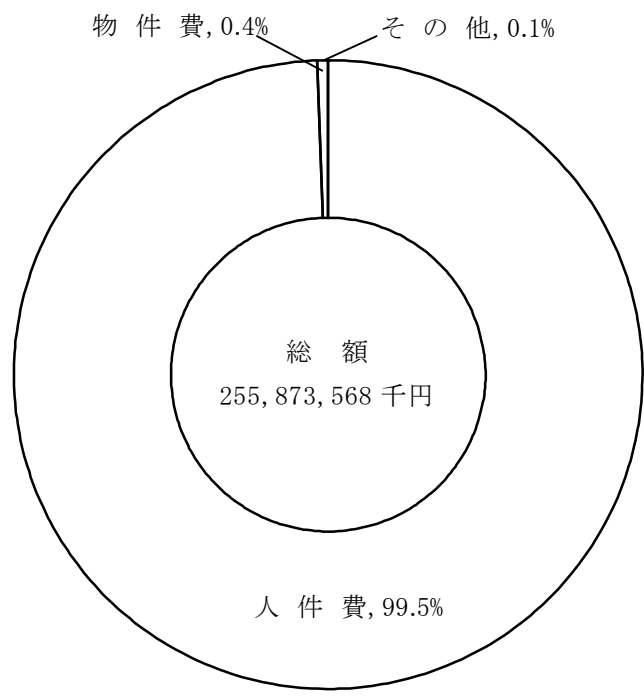
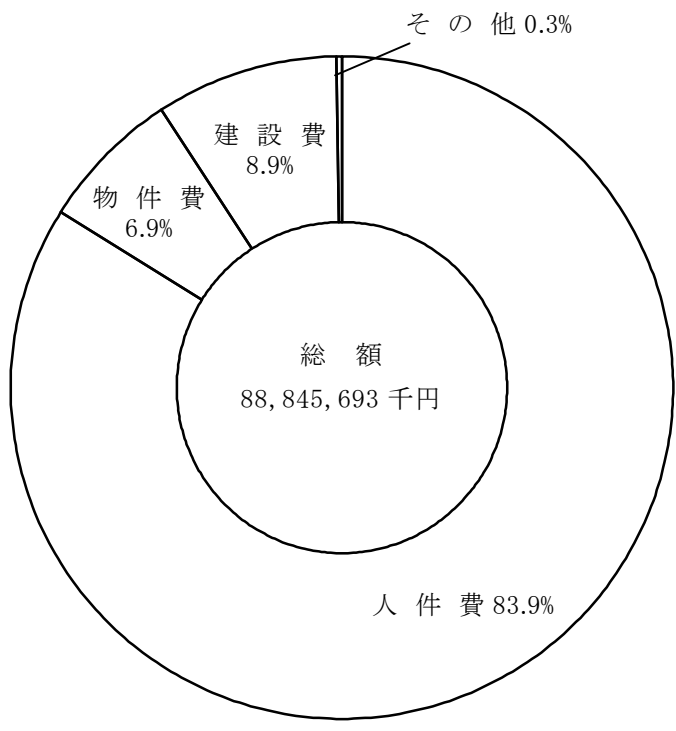
区 分	平成 20 年度 最終予算額 (A)	平成 19 年度 最終予算額 (B)	差引予算額 (A)-(B)	(A)/(B)%
VI 社会教育費	4,984,714	4,579,269	405,445	108.9%
1 社会教育総務費	1,966,223	2,029,121	△ 62,898	
2 社会教育施設費	577,854	570,063	7,791	
3 文化財保護費	698,564	773,446	△ 74,882	
4 九州歴史資料館費	1,396,765	843,327	553,438	
5 文化振興費	16,877	17,231	△ 354	
6 美術館費	93,146	100,698	△ 7,552	
7 図書館費	235,285	245,383	△ 10,098	
VII 保健体育費	1,504,732	1,476,762	27,970	101.9%
1 保健体育総務費	549,015	532,757	16,258	
2 体育振興費	303,204	400,733	△ 97,529	
3 体育施設費	652,513	543,272	109,241	
第 2 款 総務費	3,110	2,085	1,025	
I 総務管理費	3,110	2,085	1,025	
10 諸費	3,110	2,085	1,025	
第 11 款 災害復旧費	-	-	0	
III 教育施設災害復旧費	-	-	0	
1 社会教育施設等災害復旧費	-	-	0	
2 高等学校災害復旧費	-	-	0	
3 特別支援学校災害復旧費	-	-	0	
第 12 款 公債費	-	-	0	
I 公債費	-	-	0	
1 元金	-	-	0	
合 計	362,160,188	365,157,937	△ 2,997,749	99.2%

区 分	小 学 校	中 学 校	高 等 学 校	特 別 支 援 学 校	
				盲 聾 学 校	養 護 学 校
学級編成基準	単式学級 40人 複式学級 2個学年 16人 第1学年の児童を含む学級にあつては8人 特別支援学級 8人	単式学級 40人 複式学級 2個学年 8人 特別支援学級 8人	全日制 1年 2年 3年 普 通 } 商 業 } 家 庭 } 農 業 } 工 業 } 水 産 } 定時制 1年 2年 3年 4年 普 通 } 商 業 } 家 庭 } 農 業 } 工 業 }	幼稚園 5人 小・中学校 一般学級 6人 重複学級 3人 高等部 一般学級 9人 重複学級 4人	小・中学部 一般学級 6人 重複学級 3人 高等部 一般学級 9人 重複学級 4人
教職員配当基準	従来どおり	従来どおり	標準法による	標準法による	標準法による
教職員数	平成19年度 条例定数	25,535	6,612	483	※(1,387) 2,474
	平成20年度 条例定数	25,491	6,539	462	※(1,439) 2,551
	差引増減	△44	△73	△21	※(52) 77
教職員定数 増減の理由	児童生徒数の減等		児童生徒数の減等	児童生徒数の減等	児童生徒数の増等

(注)※欄の()は市町村立を内書で示す。







教育に関する施策並びに方針、当面する教育問題などを広く県民に知らせ、教育行政への理解と協力を求め、教育行政の円滑な推進を図るため、広報誌「教育福岡」を発行するとともに、教育庁記者クラブ（新聞社、テレビ局、通信社など14社で構成）への情報提供などを通して広報活動を行った。

(1) 広報誌「教育福岡」の発行

学校教育、社会教育、芸術・文化・スポーツなどの多様な情報や教育現場の実践例を「定版」、「特集」の2本立てで紹介し、本県の教育について広く教育関係者の理解を求めることに努めた。

(2) 教育庁記者クラブへの情報提供

教育庁記者クラブと緊密な連携を取り、教育長記者会見、記者クラブへの発表、広報連絡会、資料提供などを通して広報活動を行った。平成20年度の記者クラブへの資料提供等は191件であった。

(3) テレビ・ラジオ番組の利用

県民情報広報課と連携を図り、県民情報広報課が購入している新聞紙面（商業紙5社）、テレビ番組（民放4社）・ラジオ番組（民放2社）を利用し、教育行政の動き、各種行事のお知らせなどを掲載（放映・放送）するようにした。

平成20年度、教育委員会会議を北九州教育事務所及び筑豊教育事務所において開催し、教育委員及び教育長が同事務所職員等と懇談し、教育行政に対する意見、要望等を受けた。

県教育委員会では、教育行政を進める上での基礎資料を総合的に得るため、各種の統計調査を実施した。平成20年度に実施した主要な統計調査は次のとおりである。

調査の種類	調査の内容	実施主体	調査時期
人事給与統計調査	教職員の学歴、年齢、給与月額、通勤の状況、年休の状況等	福岡県人事委員会	平成20年4月1日
地方教育委員会調査 学 校 調 査	①地方教育委員会調査 ②学校調査	福岡県教育委員会	平成20年5月1日
地方教育費調査	①学校教育費 ②社会教育費 ③教育行政費	文 部 科 学 省	平成19会計年度
教育行政調査	地方行政機関の組織の状況	福岡県教育委員会	平成20年5月1日

福岡県教育委員会表彰規則（昭和 44 年福岡県教育委員会規則第 10 号）に基づく平成 20 年度の教育文化表彰は、平成 21 年 2 月 15 日に福岡リーセントホテルにおいて行われた。

なお、被表彰者は次のとおりである。

(1) 個人

福岡県立直方聾学校	五十嵐	司	
久留米大学附設中学校	北川	光	
久留米大学附設中学校	田中	雅邦	
福岡県立嘉穂高等学校	末長	由美	
福岡県立宗像高等学校	鋤先	星汰	
福岡県立青豊高等学校	水取	由梨香	
福岡県立門司大翔館高等学校大学附設	等	聾等	等学校司 星
福岡県立大豊高等学校			附方聾学校

(1) 社会教育部門

ア 個人

福岡市教育委員会 社会教育委員 岡 村 憲 人

イ 団体

学習ボランティア「やまびこ」
福岡地方史研究連絡協議会
筑紫野市立山家小学校父母教師会

(2) 学術・文化部門

ア 個人

福岡県文化財保護審議会 福岡県文化財保護指導委員 牛 嶋 英 俊
委員・専門委員 杉 本 正 美

(3) 体育・スポーツ部門

ア 個人

九州電力株式会社 チーフ 笠 村 孝 一
芦屋町体育協会 名誉会長 加 藤 利 顕
北九州工業高等専門学校 木 村 昂 史
財団法人大野城市体育協会 前副会長 桑 野 建 治
福岡大学 神 山 沙 記
株式会社サンミリオン 会社員 武 田 竜
財団法人大野城市体育協会 前理事 (故) 藤 芳 一
北九州ラグビーフットボール協会 会長 平 木 基 之
有限会社筑後スイミングスクール 代表取締役社長 廣 重 俊 一
九州国際大学 福 嶺 佑 耶
株式会社サンミリオン 会社員 本 田 浩 樹
株式会社九電工 社員 榊 見 咲智子
株式会社サンミリオン 会社員 水 尾 大 輔
九州産業大学 宮 本 優

イ 団体

長尾ファイターズスポーツ少年団
百道剣道スポーツ少年団
北九州工業高等専門学校バスケットボール部
北九州工業高等専門学校バドミントン部
九州電力株式会社バスケットボール部
第63回国民体育大会冬季大会フィギュア競技成年男子福岡県選手団
第63回国民体育大会ボウリング競技成年女子福岡県選手団
第63回国民体育大会ボウリング競技成年男子福岡県選手団

(4) 学校保健部門

ア 個人

社団法人北九州市小倉医師会 学校医 古 賀 美津子

社団法人福岡市医師会	学校医	園 本 厚
福岡市学校歯科医会	学校歯科医	上 田 克 己
筑紫学校歯科医会	学校歯科医	高 野 紘 宇
飯塚学校歯科医会	学校歯科医	渕 上 卓 三
社団法人若松薬剤師会	学校薬剤師	大 石 三樹雄
飯塚学校薬剤師会	学校薬剤師	福 間 正 彦
大川三瀨薬剤師会	学校薬剤師	三 砂 眞 之
(5) 教育行政部門		
ア 個人		
星野村教育委員会	前委員長	伊 藤 正 徳
行橋市教育委員会	前委員長	尾 形 知 文
古賀市教育委員会	前委員長	土 師 武
(6) 学校教育部門		
ア 個人		
大川市立大川小学校	前校長	今 村 通 博
豊前市立三毛門小学校	前校長	園 田 陽 一
小郡市立大原中学校	前校長	楢 原 福 美
太宰府市立太宰府中学校	前校長	野 中 秀 典
福岡県立小倉高等学校	校長	井 上 善 隆
福岡県教育庁	前理事	廣 渡 務
福岡県立新宮高等学校	校長	福 岡 敬 介
福岡県立北筑前養護学校	校長	田 中 洋 子
北九州市立小倉南特別支援学校	前校長	野 依 啓 多
イ 団体		
大牟田市立白川小学校		
芦屋町立芦屋中学校		
大任町立大任中学校		
福岡県立久留米聾学校		
(7) その他教育文化部門		
財団法人北田奨学会記念財団		

本財団は、将来の人づくりを共通の目的として財団法人福岡県教育文化振興財団、財団法人福岡県青少年科学教育普及協会、財団法人福岡県奨学会の三財団の統合により、平成16年4月1日から財団法人福岡県教育文化奨学財団として発足した。

平成20年度は、以下のとおり事業を行った。

県民及び教育文化関係者の自主的・創造的な教育・文化・学習・研究活動等を助成し、教育文化行政機関と有機的に連携しながら、民間諸団体の協力を得て、福岡県の21世紀を拓く教育・文化の振興を図ることを目的に、教育文化助成事業及び教育文化振興事業を行った。

- (1) 教育文化助成事業
 - ア 生涯学習活動助成事業
青少年体験活動、青少年ボランティア活動事業への助成事業を実施
 - イ 文化活動助成事業
芸術文化活動、文化財保存活動事業への助成事業を実施
 - ウ 教職員研究助成事業
教育研究サークル等活性化助成事業を実施
 - エ その他の助成事業
年度中途において申請される事業で特に必要と認められた事業を実施
- (2) 教育文化振興事業
 - ア 生涯学習事業
ボランティア活動支援事業、国際交流支援事業への共催事業を実施
 - イ 文化振興事業
芸術文化事業への共催事業を実施
 - ウ 顕彰事業
福岡県教育論文入賞者報奨事業を実施
 - エ その他の振興事業
財団の趣旨に沿った事業で、特に必要と認められた事業を実施

福岡県青少年科学館の管理・運営（157～160頁参照）

- (1) 奨学金等貸与事業（87頁参照）
- (2) 福岡県学生会館の管理運営

福岡県学生会館

所在地：神奈川県横浜市青葉区荏田西一丁目14番の2

建 物：鉄筋コンクリート造5階建

収容人員：150人

教育委員会の所管する教育に関する公益法人を事業別に分類すると次のとおりである。

(21.3.31 現在)

法人の事業による分類	財 団	社 団	計
学 校 教 育 の 振 興	22	1	23
社 会 教 育 ・ 文 化 の 振 興	39	7	46
保 健 体 育 の 振 興	16	6	22
育 英 奨 学 の 推 進	49	0	49
そ の 他 教 育 に 関 す る 事 業	9	8	17
計	135	22	157

教育委員会の所管する教育に関する公益信託は次のとおりである。

信託の事業による分類	件 数
育 英 奨 学 の 推 進	8
文 化 ・ 教 育 等 の 振 興 の 助 成	1 (うち知事部局と共管 1)
計	9

教育委員会等の附属機関（審議会等）における平成20年度中の議事概況は次のとおりである。

名 称	委員等の数	開催回数	議 事 概 況	
			年月日	議 事 内 容
福岡県教職 員身体検査 審議会	11	19	20. 4. 1 ） 21. 3. 31	○教職員の採用、休職、復職及び免職の場合 の身体検査について調査審議する。
福岡県スポーツ 振興審議会	20	1	21. 2. 5	「福岡県スポーツ振興基本計画」 の進捗状況について
福岡県学校 給食審議会	23	1	21. 2. 10	協議事項 「学校における食育の推進について」
福岡県 教科用図書 選定審議会	20	1	20. 4. 21	○採択基準 ○選定資料（小学校教科用図書及び学校教育 法附則第9条に規定する教科用図書）
福岡県 障害児就学 指導委員会	17	1	20. 7. 30	○就学状況等について（報告） ○市町村教育委員会が行う就学指導に対す る支援について（協議）
福岡県立 図書館協議会	10	1	20. 9. 8	○「図書館評価」について
福岡県立 美術館協議会	10	1	21. 1. 26	○平成20年度開催主要展覧会について ○平成21年度館主催展覧会開催計画について ○その他（将来構想検討委員会報告について）
福岡県社会教育 委員の会議	25	4	20. 5. 14 20. 8. 25 21. 1. 20 21. 2. 16	○平成20年度主要施策・事業について ○平成19年度福岡県社会教育委員の会議の 審議のまとめについて ○乳幼児教育に関する提言（リーフレット） について ○3部会における審議の概要等について ○審議のまとめについて ○乳幼児教育に関するアピールについて ○乳幼児教育に関するリーフレット案につ いて（小委員会） ○乳幼児教育に関するリーフレット案につ いて（小委員会）

名 称	委員等の数	開催回数	議 事 概 況	
			年月日	議 事 内 容
福岡県文化財保護審議会	10	2	20. 7. 24 21. 3. 9	○福岡県における今後の文化財保護行政の在り方について（諮問） ○福岡県における今後の文化財保護行政の在り方（中間まとめ）について
（企画委員会）	14	5	20. 8. 26 20. 10. 10 20. 12. 3 21. 1. 26 21. 2. 26	○諮問理由説明 ○文化財の保護に関する基本的な考え方について（1） ○文化財の保護に関する基本的な考え方について（2） ○各分野における文化財保護の在り方について（1） ○各分野における文化財保護の在り方について（2） ○各分野における文化財保護の在り方について（3） ○福岡県における今後の文化財保護行政の在り方について（中間まとめ）
九州歴史資料館協議会	14	1	20. 7. 7	○平成 19 年度事業報告及び入館者状況報告 ○平成 20 年度の予算概要 ○平成 20 年度事業計画 ○平成 21 年度事業計画（案） ○新九州歴史資料館の整備について
大宰府史跡調査研究指導委員会	15	1	20. 10. 20 20. 10. 21	○平成 19 年度事業報告 ・大宰府史跡関係調査研究事業、水城跡関係事業、大野城跡整備事業、大宰府関連史跡について ・水城跡 40 次補足調査他現地視察 ○大宰府史跡調査研究 ・平成 20 年度大宰府史跡の調査研究成果 ・平成 21 年度の計画調査 ・大野城跡新発見城門の名称 ○大宰府史跡整備関係 ・大野城跡環境整備、大野城跡災害復旧、水城跡整備事業について ○新九州歴史資料館建設進捗状況について

新規採用者 教員 研修				
連絡会				

教育課程に関する研修				
連絡協議会				
人権教育				
諸会議				

普通科					
職業科					

				中学校・県立学校等 新任生徒指導主事
				県立学校生徒指導 専任教員等
				公立高等学校生 徒指導関係教員
				県立中学・高等学 校等進路指導主事
				県立中学・高等学 校等進路指導主事

			県教育センター等	
			県教育センター等	
			県教育センター等	
			県教育センター等	
			県教育センター等	
			県教育センター等	
			ストレスマネジメント	
	(兼社会貢献活動体験研修グループ代表者会議)			
		初任研センター研修(10日間)		

			県内及び近隣の企業	
		12月4日(木)～5日(金)		
		7月28日(月)～7月31日(木) 8月4日(月)～8月7日(木) 12月25日(木)～12月26日(金) 1月5日(月)～1月7日(水)		

養護学校				

養護学校					

養護学校						

養護学校				

1

0

			千葉商科大学	
			国立オリンピック記念 青少年センター	
			国立オリンピック記念 青少年センター	

			農業後継者育成の為の継続教育 に向けた農業高校のあり方
			野菜を中心とした農業生産につ いての知識・技術の習得
			「たたら製鉄」の基礎研究
			簿記検定の指導技術の習得
			運動と栄養について

			エルガーラホール	記念講演 演題 「辞書引き指導ワークショップ～低学年から辞書を引かせて、子どもを伸ばす方法～」 講師 立命館小学校 校長 深谷圭助氏
			福岡県 教育センター	「情報メディアの活用」(2単位) 「学校図書館メディアの構成」(2単位)
高校部会・研修会			エルガーラホール	
	合同 高校生 図書館 委員会		国民宿舎 めかり山荘	
			福岡市立東市民 センター	
			直方いこいの村	
			大川市 ふれあいの家	
学校司書 研修会			アミカス	講演 「本と街を結ぶ～ブックオカの取組を通して～」 講師 図書出版石風社 副編集長 藤村 興晴 氏
			福岡県立図書館	講演 「朗読の楽しさ～実演とそのコツについて～」 講師 テレビキャスター 徳永玲子 氏
			福岡県立図書館	
			アミカス	講演 「後輩の司書たちに伝えたいこと～学校図書の経験を通して思うこと～」 講師 児童文学作家 倉掛晴美 氏

			受賞校		
			受賞校		
			受賞者		

	県立学校等初任者研修、10年研修	
	小・中経5年研修	
	キャリアアップ講座、スペシャリスト養成講座、リーダー養成講座	

1

2

1

2

3

}

高 等 学 校	支 度 金		
	奖 学 金		

第 3 章 教 職 員

第 1 節 教職員の人事管理

1 市町村立学校教職員定数と人事異動

(1) 教 員定数

ア 20 年度の条例定数は、 1 のとおりである。

表 1 平成 20 年度 市町村立学校教職員定数比較表

人

区 分		小 中 学 校			特 別 支 援 学 校		
		平成 19 年度 条 例 (a)	平成 20 年度 条 例 (b)	差 引 (b) (a)	平成 19 年度 条 例 (a)	平成 20 年度 条 例 (b)	差 引 (b) (a)
基準定数	校 及 び 教 員	22,652	22,620	△32	1,261	1,309	48
	教 員	1,157	1,155	△2	35	37	2
	学 校 栄 員	352	356	4	11	11	0
	事 務 員	1,255	1,244	△11	68	70	2
	寄 宿 指 導 員				12	12	0
		25,416	25,375	△41	1,387	1,439	52
基準外定数	校 及 び 教 員	59	56	△3			
	教 員	0	0				
	事 務 員	0	0				
		59	56	△3			
合		25,475	25,431	△44	1,387	1,439	52

表 2 平成 20 年度末 市町村立学校教職員人事異動集計表

人

区 分		任	市 交 流	他局		休	復	採 用	校 新 任	副校 新 任	教 新 任	
				出	入							
小 学 校	571	2,150	473	33	8	9	29	391	115	7	133	3,919
中 学 校	266	1,190	316	21	10	8	25	219	61	3	73	2,192
特 別 支 援 学 校	35	175	2	1	1		2	29	1		7	253
	872	3,515	791	55	19	17	56	639	177	10	213	6,364

イ

の状況は 3 のとおりである。

表3 平成20年度末 市町村立学校教職員退職状況

人

区 分	勸 奨		普	
	定 年	勸 奨		
19年度末(A)	245	337	210	792
20年度末(B)	326	325	221	872
差引(B) (A)	81	△12	11	80

2 県立学校教職員定数と人事異動

(1) 教 員定数

平成19年度及び平成20年度における教 員の定数は 1 のとおりである。

(2) 教 員の異動状況

平成20年度末及び平成21年度当初における異動状況は 2 及び 3 のとおりである。

平成21年度当初の教員採用状況については、 4 のとおり新 採用 45名、他府県 から2名 47名である。

表2 平成20年度末及び平成21年度当初人事異動状況

区 分					昇任を含む							新 採用	
	校	教	一		校	副校	教	主幹教	指導教	一			
学校	19	5	87	111	45	7	53	30	10	620	765	44	
特別支援学校	5	1	37	43	12		8	1	1	118	140	3	
小	24	6	124	154	57	7	61	31	11	738	905	47	
県 学校 事務	参事佐以上 29		20	49	参事佐以上 79						101	180	24
	59		144	203	204			31	11	839	1085	71	

※ 学校 及び特別支援学校における一 とは、教 、 教 、実 助手、寄宿 指導員のことをいう。
 県 学校事務 における一 とは、係 以下の 員をいう。

表3 平成20年度末 県立学校教職員退職状況

21.3.31付

区 分	校	教	教	教	実 助手	寄宿 指導員	事務 員	
定 年 ①	21	6	82	2	11	7	43	172
勸 奨 ②	2		16	1	1		5	25
普 ③			3				2	5
合 (①+②+③)	23	6	101	3	12	7	50	202

表 1

平成 20 年度 県立学校教職員条例定数比較表

区 分	中学校及び 中等教育学校			高 等 学 校									特別支援学校									県立学校計					
				全 日 制			定 時 制			通 信 制			計			盲 聾 学 校			養 護 学 校						計		
	20年度 条 例	19年度 条 例	比 較	20年度 条 例	19年度 条 例	比 較	20年度 条 例	19年度 条 例	比 較	20年度 条 例	19年度 条 例	比 較	20年度 条 例	19年度 条 例	比 較	20年度 条 例	19年度 条 例	比 較	20年度 条 例	19年度 条 例	比 較	20年度 条 例	19年度 条 例	比 較	20年度 条 例	19年度 条 例	比 較
校 長	3	3	0	97	96	1	2	2	0				99	98	1	9	9	0	12	12	0	21	21	0	123	122	1
教 諭(員)	51	51	0	4686	4733	-47	379	402	-23	32	32	0	5097	5167	-70	297	316	-19	838	816	22	1135	1132	3	6283	6350	-67
養護教諭	3	3	0	133	132	1	25	25	0				158	157	1	11	11	0	24	24	0	35	35	0	196	195	1
栄養教諭																2	0	2	0	0	0	2	0	2	2	0	2
実習助手				353	358	-5	15	15	0				368	373	-5	12	14	-2	14	14	0	26	28	-2	394	401	-7
寄宿舎指導員																61	61	0	119	116	3	180	177	3	180	177	3
教育職員計 (A)	57	57	0	5269	5319	-50	421	444	-23	32	32	0	5722	5795	-73	392	411	-19	1007	982	25	1399	1393	6	7178	7245	-67
学校栄養職員																5	7	-2	10	10	0	15	17	-2	15	17	-2
事務職員	3	3	0	323	327	-4	35	38	-3	5	5	0	363	370	-7	20	20	0	40	40	0	60	60	0	426	433	-7
学校司書				95	95	0	4	4	0				99	99	0										99	99	0
技術職員				9	9	0							9	9	0										9	9	0
小 計 (B)	3	3	0	427	431	-4	39	42	-3	5	5	0	471	478	-7	25	27	-2	50	50	0	75	77	-2	549	558	-9
その他の職員 (C)				331	324	7	15	15	0				346	339	7	45	45	0	55	55	0	100	100	0	446	439	7
総務課所管分計(B+C)	3	3	0	758	755	3	54	57	-3	5	5	0	817	817	0	70	72	-2	105	105	0	175	177	-2	995	997	-2
合 計 (A+B+C)	60	60	0	6027	6074	-47	475	501	-26	37	37	0	6539	6612	-73	462	483	-21	1112	1087	25	1574	1570	4	8173	8242	-69

表4 平成21年度当初 児童・生徒の状況

21.4.1 採用

区 分	新	他府県 公立校から	公 立校から	県内小・ 中学校から	
国	8				9

5 争訟事件

平成20年度中に した争 事件はなし。

6 免許と資格

(1) 教 員免

平成20年度における教 員免 状の授与件数は次のとおりである。

平成20年度 免許状授与件数

種別	小学校	中学校	高等学校	特別支援	幼稚園	養護	栄養	計	再書交付換	合計
件数	972	1,674	2,653	341	3,977	228	190	10,035	1,211	11,246

また、上 授与件数のうち中学校及び 学校の教科別授与件数は次のとおりである。

平成20年度 免許状授与件数

学校種別	教科別															
	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	外国語	書道	保健体育	保健	看護	家庭	地理・歴史	公民	農業	
中学校	235	274	198	174	61	66	284		228			92				
学校	254		246	246	36	67	358	38	253	3	23	(3) 87	267	294	8	

学校種別	教科別														
	工業	商業	技術	職業	宗教	商船	水産	工芸	柔道	剣道	情報	福祉	建築	合計	
中学校			58	1	3									1,674	
学校	162	53			2	2	(1) 5	20			174	55		2,653	

は実 の教科で内数

(2) 特別 常勤 師

免 状を しない 常勤 師(以下「特別 常勤 師」という。)の制度は、学校教 の多様化に対応して、免 状は持たない各種分 において優れた知 や技 を有する社会人を教 界に へ入れるために、昭和 63 年教 員免 法の改正により創 されたものである。

なお、平成19年度の届出件数は次のとおりである。

表1 平成20年度 「特別非常勤講師」の届出状況

学校種	届出事 (抜粋)	有する専 的な知 ・ 技 の 格	届出の件数
小学校	書写、水泳、合唱、会、パソコン、手、和太、にする指導	書 教室教授、 室 師、会 師、パソコン 師、手 、太 保存会会員、 理栄 士	167件
中学校	ハングル 会、和楽器、コンピューター、 、 理実、にする指導、	国 研究会主宰、和楽器指導、コンピューター 師、元、料理研究家、理栄 士、 教授	79件
学校	、 理実、病理学、在宅看、 社会福祉、ハングル 会、会、 情報処理、エステティック実	元、 理師、医師免、看 師、介 福祉 、大学 師、会 師、情報処理 格、	289件
特別支援 学校 盲・ 学校	床応用実、生理学、生理、	灸 業、大学教授、 剤師、 士免	15件

(3) 免 法 定

教 員免 の取得に必要な単位を、大学において修得するのが困難な現 のため免 法 定 を
 催しているが、平成20年度の実施状況は以下のとおりである。

平成20年度 福岡県教育職員免許法認定講習一覧表

区分	免許法施行規則に規定する科目		開設科目		単位	定員	受講期間	取得できる免許状の種類	主催
			記号	開設科目					
教職に関する科目	第三欄	教育の基礎理論に関する科目 (教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想)	B1	教育理念の歴史	1	150	8/19,20,21	小一種 中一種 高一種 養一種 栄養教諭一種 栄養教諭二種	福岡市
		教育の基礎理論に関する科目 (教育に関する社会的、制度的又は経営的事項)	D1	学校マネジメントとカリキュラム開発	1	150	8/27,28,29		福岡県
	教育課程及び指導法に関する科目 (教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。))	A1	教育の方法及び技術	1	150	8/11,12,18	福岡県		
	教育課程及び指導法に関する科目 (国語科指導法)	B2	国語科指導法	1	90	8/19,20,21	小一種 小二種 (隣接校種)	福岡県	
	教育課程及び指導法に関する科目 (図画工作科指導法)	D2	図画工作科指導法	1	90	8/27,28,29		福岡県	
	教育課程及び指導法に関する科目 (道徳の指導法)	A2	道徳教育の今日的課題	1	90	8/11,12,18	小一種 中一種 養一種 栄養教諭一種 栄養教諭二種	北九州市	
	第四欄	教育課程及び指導法に関する科目 (特別活動の指導法)	C1	特別活動の指導法	1	150	8/22,25,26	小一種 中一種 高一種 養一種 栄養教諭一種 栄養教諭二種	福岡県
	生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目 (生徒指導の理論及び方法)(1)	C2	心理学をいかした生徒指導	1	90	8/22,25,26	北九州市		
	生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目 (生徒指導の理論及び方法)(2)	D3	学校適応の理解と促進	1	150	8/27,28,29	福岡県		
	生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目 (教育相談(カウンセリング)に関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法)(2)	B3	教育相談	1	150	8/19,20,21	福岡県		

区分	免許法施行規則に規定する科目		開設科目		単位	定員	受講期間	取得できる免許状の種類	主催
			記号	開設科目					
教科・養護に関する科目	小学校	生活	A3	生活	1	30	8/11,12,18	小一種	福岡県
		国語・国語(漢文学)	C3	漢文学	1	30	8/22,25,26	小一種 中一種	福岡県
	小学校・中学校合同	理科・理科(物理学)	B4	物理学概論	1	30	8/19,20,21	小一種 中一種	福岡市
		音楽・音楽(ソルフェージュ)	A4	音楽・音楽(ソルフェージュ)	1	30	8/11,12,18		福岡県
		図画工作・美術(工芸)	C4	図画工作・美術(工芸)	1	30	8/22,25,26		北九州市
		家庭・家庭(保育学)	B5	生きる力をはぐくむ保育学:人とかかわる力と学びの基礎教育を中心に	1	30	8/19,20,21		北九州市
		英語(英語学)	A5	英語学	1	30	8/11,12,18		中一種
中学校	(中)衛生学及び公衆衛生学 (養)衛生学及び公衆衛生学(予防医学を含む。)	C5	衛生学及び公衆衛生学	1	90	8/22,25,26	中一種 (保健体育) 養一種	福岡市	

区分	免許法施行規則に規定する科目	開設科目		単位	定員	受講期間	取得できる免許状の種類	主催
		記号	開設科目					
特別支援教育に関する科目	第一欄 教育の基礎理論に関する科目 (特別支援学校の教育に係る、心身に障害のある幼児、児童又は生徒についての教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想並びに心身に障害のある幼児、児童又は生徒についての教育に係る社会的、制度的又は経営的事項を含むものとする。)	C6	特別支援教育の基礎理論	1	100	8/22,25,26	特別支援二種	福岡県
	特別支援教育領域に関する科目(視覚障害者) 「教育課程・指導法」	C7	視覚障害児の教育課程及び指導法	1	80	8/22,25,26		福岡市
	特別支援教育領域に関する科目(聴覚障害者) 「教育課程・指導法」	B6	聴覚障害教育課程・指導法	1	80	8/19,20,21		福岡県
	特別支援教育領域に関する科目(知的障害者1) 「心理、生理及び病理等」及び「教育課程及び指導法」	A6	知的障害児の心理・生理及び病理並びに教育課程及び指導法	1	100	8/11,12,18		福岡市
	特別支援教育領域に関する科目(知的障害者2) 「心理、生理及び病理等」及び「教育課程及び指導法」	D4	知的障害者への特別支援教育	1	100	8/27,28,29		福岡県
	特別支援教育領域に関する科目(肢体不自由者) 「心理、生理及び病理等」及び「教育課程及び指導法」	B7	肢体不自由児の心理・生理・病理および教育課程と指導法	1	100	8/19,20,21		北九州市
	特別支援教育領域に関する科目(病弱者) 「心理、生理及び病理等」及び「教育課程及び指導法」	A7	病弱児の心理・生理・病理および教育課程と指導法	1	80	8/11,12,18		北九州市
	第三欄 免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目 (重複・LD及び5領域)	A8	特別支援教育の対象となる障害の理解と指導	1	120	8/11,12,18		福岡県

区分	免許法施行規則に規定する科目	開設科目		単位	定員	受講期間	取得できる免許状の種類	主催	
		記号	開設科目						
栄養に係る教育に関する科目	栄養	栄養に係る教育に関する科目(1)	A9	学校栄養教育論Ⅰ	1	40	8/11,12,18	栄養教諭一種 栄養教諭二種	福岡県
		栄養に係る教育に関する科目(2)	B8	学校栄養教育論Ⅱ	1	40	8/19,20,21		福岡県

7 教職員等の研修

(1) 研修会・期研修状況

教員の研修については、教の各分、域、教科など各種別にわたって、県全体としての和がとれるように企画し実施したが、前年度に引きき、手教員の指導力の向上を図るとともに、中堅教員の研修にも力点をくことにした。

その主な実施状況は、下のとおりである。

平成20年度 研修会実施

研修会名		実施日		実施場所	参加数	
初任者研修	市町村小・中・特別支援学校	県教センター	小学校	4月23日、5月21日 6月4日、7月22日 10月22日	福岡県教センター 県体研究所	101名
		県体研究所	中学校	4月23日、5月14日 5月28日、8月27日 10月22日	〃	39名
	県学校 ※県特別支援学校については別掲	県教センター		4月25日、5月9日、5月23日 7月4日、9月12日、10月3日 11月14日、11月28日、12月12日 2月20日	福岡県教センター	76名
		校主催		4月1日(任前研修)	教庁政棟	76名
				6月、10月に2日(教科別授業研修)	係県学校	76名
教主		8月28日から8月29日(宿泊研修)	県体研究所	76名		
			5月2日 人権・同和教研修	人権啓発情報センター	76名	
経過教員研修 教職経験2年	市町村学校	小学校 中学校	5月27日(1日) 各教事務所決定(1日) 6月24日(1日) 各教事務所決定(1日)	福岡県教センター 各教事務所	190名	
	県学校		6月24日、11月6日	福岡県教センター	36名	
経過教員研修 教職経験5年	市町村小学校・中学校及び特別支援学校		県教センターの指定するキャリアアップ座を受(2日以上)	〃	162名	
			公授業(1日)と研究会への参加(1日)	福岡県教庁各教事務所、各学校		
	県学校		6月18日、6月27日、10月30日、11月12日	福岡県教センター	46名	
10年経験者研修	市町村小学校・中学校及び特別支援学校		・県教センターの10年研修座を受(5日) ・社会献活動に参加する各学校で決定(5日) ・各教事務所における研修(6日) 共研修、別択研修	福岡県教センター 各社会教施 各教事務所	133名	

研修会名		実施日	実施場所	参加数	
10年経験者研修	県学校	5月14日、5月21日、6月11日、 7月9日、9月24日、10月15日、 11月19日、12月3日	福岡県教センター	162名	
		ストレスマネジメント研修 1日 10月7日 or 8日	各地区で定		
新規採用養護教諭研修	市町村小・中・特別支援学校	体 健康 主 スポーツ 5月1日、5月15日、7月24日、 7月25日、9月25日、10月29日 {6月27日、8月7日、8月8日}のうち 一日 択 校内研修 11日	アクション福岡 各 学 校	8名	
		教 事務 所 主 任前研修 合同研修 一 研修	各 教 事務所		
	県 学 校	校外研修(体 スポーツ健康)上段再掲		1名	
経過養護教諭研修 教職経験5年	市町村小・中・特別支援学校	授業研修(各教 事務所) 2日	各 学 校	12名	
		校外研修(体 スポーツ健康) 5日	アクション福岡		
	県 学 校	校外研修(体 スポーツ健康)上段再掲	アクション福岡	0名	
養護教諭研修 10年経験者	市町村小・中・校	校外研修(体 スポーツ健康) 3日	アクション福岡	6名	
	県 学 校	校外研修(体 スポーツ健康)上段再掲	アクション福岡	2名	
担任者研修 新任校内研修	市町村小・中・特別支援学校	各教 事務所が 画する研修期 (3日)	各 教 事務所	72名	
	市町村中学校				
	県 学 校	4月22日、6月3日	福岡県教センター	66名	
主任研修 新任教務	市町村小・中・特別支援学校	各教 事務所が 画する研修期 (5日)	教 庁各教 事務所	103名	
	県 学 校	4月16日、7月31日、8月1日	吉塚合同庁	38名	
学校管理職研修	小学中学	新任校(園)研修会	福岡県教センター	89名	
		新任教 会		109名	
	県立学校	新任校 会	5月8日 9日	吉塚合同庁	9名
		新任教 会	5月22日 23日	吉塚合同庁	14名

研 修 会 名		実 施 日		実 施 場 所	参 加 数
指導主事 研修会	福岡県指導主 事 研 修 会	4月10日 11日 9月10日、1月16日		福岡県教 センター	320名
保健主事・新 任保健主事研 修会	県 学 校	学校、特 別支援学校	5月22日	吉塚合同庁	156名
新任 指導主事研 修 会	中・特別支援学校	各教 事務所で決定 (2日)		各 教 事 務 所	61名
新任学年 主 任 研 修 会	小・中・特別支援学校	各教 事務所で決定 小学校2日 中学校2日		各 教 事 務 所	163名
公 小・中 学校特別支 援学 校 理 研 修 会	小・中学校特別 支援学 校	福岡・ 京 事務所	4月30日	福岡県教 センター	563名
		北九州・北 後・南 後事務所	5月2日		
新任生徒 指導主事 研 修 会	中・特別支援学校	6月12日 各教 事務所で決定 (1日)		福岡県教 センター 各 教 事 務 所	39名
事 務 局 研 修 会	事 務 局 一 員 研 修 会	8月28日		吉塚合同庁	40名
	県 学 校 新 任 事 務 研 修 会	7月10日		県庁政 号会 室	19名
	県 学 校 事 務 員 (新任 員) 研修会	7月29日		修 猷 校	20名
	県 学 校 事 務 員 研 修 会 (基 本	12月14日		吉塚合同庁	87名
	県 学 校 事 務 員 研 修 会 応 用	2月23日		吉塚合同庁	73名

研 修 会 名		実 施 日	実 施 場 所	参 加 数
事 務 局 研 修 会	市 町 村 学 校 事 務 員 (新 採 用) 研 修 会	4 月 22 日 24 日	福 岡 県 教 学 研 究 セ ン タ ー	18 名
	市 町 村 学 校 事 務 員 栄 誉 研 修 会	8 月 26 日	吉 塚 合 同 庁	255 名
	市 町 村 学 校 新 任 主 幹 研 修 会	8 月 28 日 10 月 23 日	福 岡 県 教 学 研 究 セ ン タ ー	28 名

平成20年度 長期研修派遣状況

研修派 の種	派 先	期	派 人 員				
				小学	中学	校	特支
産 業 教 研 究 生 独 政 法 人 教 員 研 修 セ ン タ ー	九 州 栄 福 祉 大 学	1 年	1			1	
科 学 教 研 究 生 (独 政 法 人 教 員 研 修 セ ン タ ー)	熊 本 大 学	1 年	1			1	
特 別 支 援 教 研 究 生	独 国 特 別 支 援 教 合 研 究 所	2 月	6	1	1		4
福 岡 教 大 学 員 属 学 校 研 修 員	属 福 岡 小 ・ 中 学 校 久 留 小 ・ 中 学 校 小 倉 小 ・ 中 学 校	1 年	30	15	15		
福 岡 県 教 セ ン タ ー 期 研 修 員 県 派	福 岡 県 教 セ ン タ ー 福 岡 県 体 研 究 所 県 ス ポ ー ツ 科 学 情 報 セ ン タ ー	1 年 2 年	50 3	16 2	19	5 1	10
教 員 中 央 研 修 座	独 政 法 人 教 員 研 修 セ ン タ ー	校 ・ 教 (11 日)	27	8	2	8	9
		中 堅 (19 日)	28	13	4	10	1
在 外 教 施 派 教 員 (外 務 省 ・ 文 科 学 省)	在 外 教 員 施 (日 本 人 学 校)	2 4 年	8	4 (1)	3	() は 政 令 市	1
教 大 学 大 学 学 校 教 研 究 科 修 士 程 学 生	兵 庫 ・ ・ 上 教 大 学 及 び 県 大	2 年 () は 前 年 よ り	7 (3)	6 (2)	1 (1)		
国 大 学 大 学 教 研 究 科 現 教 員 派	福 岡 教 大 学 大 学 及 び 波 大 学 大 学	2 年 () は 前 年 よ り	18 (9)	11 (6)	5 (2)	2 (1)	
国 公 大 学 派 期 研 修 員	福 岡 教 大 学	1 年	1			1	
期 社 会 体 研 修 員	民 企 業 ・ 福 祉 施	3 月	8	2		6	
		6 月	8	2	1	5	
		12 月	15	8	7		
教 員 海 外 派	独 政 法 人 教 員 研 修 セ ン タ ー	2 程 度	37	20	9	6	2
に する 指 導 の 充 実	県 内 各 教 施	1 年	2	2			

(2) 初任 研修の実施

平成2年度から初任 研修制度を円滑に実施するために、62年度から施 対 の新任教員に対して指導教員による日常の教 活動の指導及び教 センター における研修が われた。

3年度からは小学校・中学校に引きつづき 学校、4年度から盲・ ・ 学校が本実施となった。

ア 対 校及び対 教員

() 対 は、小・中・中 ・ 学校・特別支援学校新 採用教員(免 を く。)

() 対 は、授業その他の業務を担当しながら、1年 研修するものとしている。

() 対 数及び対 数の内 は、下 のとおりである。小学校75校、中学校28校、 学校30校(公 含む)、特別支援学校8校が実施となっている。

平成20年度主要調査実施状況

区 分			左 の 内		
			1人 校	2人 校	3人以上
小学校	実施校数	75	49	26	0
	対 数	101	49	52	0
中学校	実施校数	28	17	11	0
	対 数	39	17	22	0
学校	実施校数	30	15(14)	14(12)	1(1)
	対 数	46	15(14)	28(24)	3(3)
特別支援学校	実施校数	8	5	3	0
	対 数	11	5	6	0
合	実施校数	141	86	54	1
	対 数	197	86	108	3

内の数字は県 のみ

イ 実施内容

() 対 教員は、学 、教科・科目を担当するものとしている。

() 対 教員は、指導教員、教科指導員による指導を年 170時 程度を受けるとともに、年 14日程度 教 センター において校外研修を受けるものとしている。

第2節 教職員の健康管理

1 健康診断

平成20年度の健康診断の実施状況は次のとおりである。

(1) 教員定期健康診断実施状況

人

学校区分		検査区分		実施数 ※2
		在	休	
小学校		15,032	424	13,990
中学校(中教学校を含む)		8,305	229	7,644
学校 ※1		5,582	115	5,348
特別支援学校	市	1,134	26	1,090
	県	1,120	40	1,052
		31,173	834	29,124

※1 学校については県学校のみ

※2 X 検査の実施数

(2) 県学校員特別健康診断実施状況

種別	区分	
	一次検査数	二次検査数
理作業に従事する員に対する特別健康診断	5名	
振動工具取扱業務に従事する員に対する特別健康診断	22名	
VDT作業に従事する員に対する特別健康診断	94名	
物取扱業務に従事する員に対する特別健康診断	12名 (場査2校)	

2 教職員の休職状況(新規休職者数一覧)

人

学校種別	核性疾患			神 疾 患			その他の疾患					
	18	19	20	18	19	20	18	19	20	18	19	20
小学校	0	0	0	65	50	51	55	39	52	120	89	103
中学校	0	0	0	48	49	52	24	34	10	72	83	62
学 校	0	0	0	12	8	19	9	10	9	21	18	28
特別支援学校 盲・・学校	0	0	0	9	11	14	7	8	6	16	19	20
	0	0	0	134	118	136	95	91	77	229	209	213

第3節 教職員の給与

1 給与改定

平成 年度分 給与改定の主な概略は次のとおりとなっている。
手当

種 別		改定前	改定後	実施時期
勤 手 当	対 応 を 直 し	の と お り	の と お り	平 成 年 月 日
務 教 教 員 特 別 手 当	支 上 を 引 下 げ	20,200 円	15,900 円	平 成 年 月 日
地 域 手 当 福 岡 市	支 割 合 を 引 上 げ	100 分 の 4.25	100 分 の 4.5	平 成 年 月 日
地 域 手 当 福 岡 市 を く 福 岡 県 内 の 地 域		100 分 の 3	100 分 の 3.25	平 成 年 月 日
教 員 特 殊 業 務 手 当	支 上 を 引 き 上 げ	の と お り	の と お り	平 成 年 月 日

動 車 の 使 用 料 の 区 分 と 定 率

	改定前	改定後		改定前	改定後		改定前	改定後
2km未満	3,300円	2,400円	20 km 22 km	13,800円	14,400円	40 km 42 km	24,300円	26,400円
2km 4 km	4,300円	3,600円	22 km 24 km	14,800円	15,600円	42 km 44 km	25,300円	27,600円
4 km 6 km	5,400円	4,800円	24 km 26 km	15,900円	16,800円	44 km 46 km	26,400円	28,800円
6 km 8 km	6,400円	6,000円	26 km 28 km	16,900円	18,000円	46 km 48 km	27,400円	30,000円
8 km 10 km	7,500円	7,200円	28 km 30 km	18,000円	19,200円	48 km 50 km	28,500円	31,200円
10 km 12 km	8,500円	8,400円	30 km 32 km	19,000円	20,400円	50 km 52 km	29,500円	32,400円
12 km 14 km	9,600円	9,600円	32 km 34 km	20,100円	21,600円	52 km 54 km	30,600円	33,600円
14 km 16 km	10,600円	10,800円	34 km 36 km	21,100円	22,800円	54 km 56 km	31,600円	34,800円
16 km 18 km	11,700円	12,000円	36 km 38 km	22,200円	24,000円	56 km 58 km	32,700円	36,000円
18 km 20 km	12,700円	13,200円	38 km 40 km	23,200円	25,200円	58 km 60 km	33,700円	37,200円

- 1 動 車 の 他 の 原 動 機 付 の 交 通 手 当 に 係 る 60 キ ロ メ ー ト ル 以 上 の 車 輛 に つ い て は、2 キ ロ メ ー ト ル に つ き 1,200 円 を 37,200 円 に 加 算 し た と す る。
- 2 動 車 に 係 る 40 キ ロ メ ー ト ル 以 上 の 車 輛 に つ い て は、2 キ ロ メ ー ト ル に つ き 700 円 を 20,200 円 に 加 算 し た と す る。
- 3 交 替 制 勤 務 に 従 事 す る 員 工 に つ い て は、こ の 定 率 に 係 る 勤 務 時 間 を 21 で 割 り 算 し た 得 た 数 に そ の 平 均 1 月 当 た り の 勤 務 回 数 を 乗 じ て 得 た 数 の い ず れ か 低 廉 と な る と す る。

教員特殊業務手当

	改定前	改定後	
学校の 理下において 常災害時の 急業務	常災害時における児 しくは生徒の保 又は 急 災 しくは復旧の業務	3,200 円	6,400 円
	害が特に甚大な場合	6,400 円	12,800 円
	児 又は生徒の 傷、疾病 に伴う救急の業務 児 又は生徒に対する 急の 導業務	3,000 円	6,000 円
修学旅 林 学校、 海学校 において児 又は生徒を引率して う 指導業務で宿泊を伴うもの	2,100 円	3,400 円	
人事委員会が定める対外 動 技 において児 又は生徒を引率して う指導業務で宿泊を伴うもの又は 休日 に うもの			
学校の 理下において われる 活動(正 の教 程としてのクラブ 活動に準ずる活動をいう。)における児 又は生徒に対する指導業務で 休日、休日 又は休日 に当たる日以外の正 の勤務時 が 時 分又は 時 である日に うもの	1,500 円	2,400 円	

2 退職手当

平成20年度の 手当の支 状況は次のとおりである。

平成20年度 退職手当支給状況

区 分	定 年		勸 奨		普		合	
	人員		人員		人員		人員	
小 学 校	193	5,424,758,103	240	6,370,310,625	1,489	838,714,072	1,922	12,633,782,800
中 学 校	115	3,126,155,213	77	2,013,512,019	1,041	377,921,336	1,233	5,517,588,568
学 校	130	3,529,872,917	17	434,560,817	822	325,655,259	969	4,290,088,993
特別支援 学 校	60	1,711,912,540	19	557,791,406	652	179,320,123	731	2,449,024,069
事 務 局	7	207,021,385	3	91,811,891	3	63,100,813	13	361,934,089
合	505	13,999,720,158	356	9,467,986,758	4,007	1,784,711,603	4,868	25,252,418,519

第4節 教職員の福利厚生

1 公務災害等補償

平成20年度における教員の公務災害及び勤災害の定状況は次のとおりである。

(1) 平成20年度 定状況

員区分	公務災害		勤災害		
	傷	疾病	傷	疾病	
勤務 学校 教員	97	1	5		103
上以外 の教員	50	1	3		54
事務局 員	4				4
	151	2	8		161

(2) 公務災害原因別件数

原因別	件数
務中校内	138
出張中	13
準備為後始末為中	
合理的為中	
公務に因する疾病	2
レクリエーション参加中	
善意の為中	
健康断	
その他	
	153

(3) 勤災害の 勤用具別件数

用具	交機	乗用	バイク		徒歩	
件数	件	件	件	件	件	件
		3 4	2	1	(1) 1	4 8

は 3 加害件数で内数

2 教職員住宅

昭和38年度から教員住宅の建事業を始めてきたが、「福岡県政システム大」をまね平成14年度から教員住宅の直しを行っている。現在次のとおり教員住宅488戸を管理している。

住宅管理状況一覧(H21.3.31)

名称	入居対	戸数
教員住宅	事務局及び県学校教員	488戸

使用廃止済住宅を 〇。

3 公立学校共済組合

(1) 短期 理

平成 20 年度における福岡支 の短期 理は、収入 18,227,684 千円、支出 9,405,016 千円となった。

(2) 期 理

平成 20 年度の収入は、 合員の掛 19,458,997 千円と地方公共団体の 担 25,482,516 千円、 加 用 担 16,377,956 千円、並びに 利息 を含め収入 は 61,323,580 千円となった。

この収入は、年 政 として本 が積 てを っている。

(3) 保健 理

保健福祉事業に する として、毎月の 料からは短期の掛 のうち 1.65/1000 及び 担 1.65/1000、 期末勤勉手当からは短期の掛 のうち 1.32/1000 及び 担 1.32/1000 を 源として、人 ドック 合員の 健康保持・増 事業を、次 のとおり実施した。

表 1 平成 20 年度 保健福祉事業実施状況

事 業 名	内 容
健 事 業	生活 慣病対 の一環として、宿泊ドック、一日ドック、 ドック及び 偶 ドックを実施し、そ の の一 を 助したほか日 医療機 に恵まれないへき地に居住する 合員とその 扶 を対 としてへき地ドックを実施した。また、女性 合員を対 に女性検 を実施し、その全 を 助した。
特 定 健 事 業 新	「 の医療の確保に する法律」に基づき、生活 慣病の予 を目的とした健康 断を 歳 から 歳までの 扶 に対して実施した。
ト ー タ ル ヘ ル ス	合員を対 に健康測定を実施し、その 果に基づき 動指導や保健指導を い、 合員の健康保 持増 を図った。
場 の 健 康 づ くり 支 援 事 業	各所属所で実施される健康づくりに するセミナー への 師派 やセミナー 催に係る 用を 助成した。
リ ラ ッ ク ス 健 康 セ ミ ナ ー	合員を対 に、心と 体の健康づくりに するセミナーを県内 4 カ所で実施した。
こ ころ の 健 康 相	合員を対 に、心の健康問 に して専 のカウンセラーが相 に応じ、心の健康保持とその増 を図った。
介 座	合員又はその 偶 を対 に、介 となった場合の対応や心構えについて実技を取り入れた 座を 催し、在宅介 の知 の 得を図った。
禁 煙 セ ミ ナ ー	禁煙を目指す教 員を対 に喫煙の悪影 、禁煙実 の効果的な方法 の情報を提供した。
教 員 ラ イ フ プ ラ ン セ ミ ナ ー	在 中、 後を じて充実した生活を実 できるよう、健康・生きがい・家庭 済 の生涯生活 を確 するために必 な知 や情報の提供を図った。

事業名	内容
出会い支援事業	い世代の 合員に幅広い交流の場を提供し、生活のあり方 の情報を提供した。
生活 慣病予 事業	生活 慣病予 のための 尿病予 セミナーを 催した。また、 合員の健康の保持増 を図るた めの保健師による 相 や派 事業を実施した。
生涯生活 ガイドブック 布	55 歳になる 合員に対し、生涯生活 に必 々な知 や情報を提供することにより、将来の生活 の支援を図った。
指定契 施 利 用 助	合員及びその 扶 を対 に指定旅 を県内、県外に し、その利用料 の一 を 助し た。
会 合 利 用 助	合員が福岡支 の施 で 事をおこなった場合にその の一 を 助した。
婚 礼 施 利 用 助	合員 が福岡支 の施 を利用して 婚式をした場合、その式場料の一 を 助した。

(4) 付 理

平成 20 年度の一 付け、住宅 付け の 付けは、合 で 841 件、2,523,987 千円であった。

(5) 宿泊 理

平成 20 年度における福岡支 2 施 福岡及び北九州宿泊所 の利用状況 は、利用 380,764 人 宿泊 外含む、収入 1,103,446 千円、支出 1,207,096 千円であった。

4 教職員の財産形成貯蓄

勤労 産形成促 法に基づいて、昭和 59 年度から福岡県教 員の 産形成 制度を実施しているが、20 年度の加入状況は次のとおりである。

教職員の財産形成貯蓄加入状況 件数

H21. 3. 31

	年	住 宅	
13,091	8,118	2,266	23,475

第4章 学校施設・設備

第1節 小・中学校の施設整備状況

1 保有面積

表1 小・中学校保有面積及び構造比率の比較

2 文教施設整備等補助金

第2節 県立学校の施設・設備整備状況

1 校舎の維持、修繕

2 校地の整備

3 県立学校施設の整備

第3節 産業教育施設整備及びその他の設備の整備状況

1 産業教育振興法によるもの

表1 高等学校産業教育施設整備事業

表2 高等学校産業教育設備整備事業

2 理科教育振興法によるもの

表3 理科教育整備事業

3 高等学校の定時制教育及び通信教育振興法によるもの

表4 定時制及び通信教育整備事業

第2節 県教育センターの事業

1 概要

2 調査研究事業

本県の教育課題及び経営課題を解明するために必要とみなされる専門的・技術的、並びに今後の学校教育の方向性を示す先進的な事項についての調査研究を行い、施策に生かすための基礎資料の提示を行った。

また、その成果を課題解決に向けた手引等の作成や教育センターにおける研修事業に活用することを通して、県内各学校への研究成果の啓発・普及を行った。

平成 20 年度調査研究事業研究主題一覧

3 研修事業

福岡県教育公務員の長期にわたる研修に関する規則に基づいて、各地域の中核となる教員として備えるべき資質・能力を習得させ、学校教育に係る喫緊の課題に対応できる人材及び学校や地域における研修を推進する人材を育成した。

平成 20 年度は、県内の小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校から派遣された 47 人が、研修分野別に関係する班に配属され、担当指導主事より助言を受けながら、学校や地域における教育課題に関する主題を設定し、その解決を図るための方法を研究・研修した。

平成 20 年度 基本研修実績(県教育センター主管分)

①今日の教育課題に関する研修(全22講座)

研修分野	講座番号	講座名	主な受講対象者	定員	研修日
国語	103	PISA型読解力を育てる国語科学習指導(小)	教諭	小 40名	7/28(月) 8/19(火)
国語	105	PISA型読解力を育てる国語科学習指導(中)	教諭 講師	中 30名	7/28(月) 8/7(木)
国語	107	PISA型読解力を育てる国語科学習指導(高)	教諭 講師	高 20名	7/28(月) 8/4(月)
社会・公民	115	はじめよう法教育(中・高)	教諭 講師	中 20名 高 20名	7/30(水)
英語活動	141	子どもを伸ばす！英語活動の授業づくり(小)	教諭 講師	小 40名	8/1(金)
図書館教育	181	学習・情報センターとしての学校図書館活用	教諭 司書 講師	小 15名 中 10名 高 5名	6/24(火)
指導法改善	221	学力向上をめざすコーディネーターの役割(小)	教諭	小 50名	6/20(金) 7/1(火) 8/26(火)
指導法改善	222	学力向上をめざすコーディネーターの役割(中)	教諭	中 50名	6/20(金) 7/1(火) 8/26(火)
道徳	241	子どもの規範的な行動を促す教育活動の工夫(小)	教諭	小 40名	6/26(木) 10/15(水)
道徳	242	子どもの規範的な行動を促す教育活動の工夫(中)	教諭	中 35名	6/26(木) 10/17(金)
職業教育	243	はじめよう！キャリア教育(A)	教諭	小 20名 中 15名 高 15名	7/10(木) 10/17(金)
職業教育	244	はじめよう！キャリア教育(B)	教諭	小 20名 中 15名 高 15名	7/11(金) 10/24(金)
人権	302	授業改善で高める子どもの自尊感情(小)	教諭	小 30名	6/19(木) 8/19(火) 10/23(木)
教育相談	401	エンカウンターでつくる豊かな人間関係(小)	教諭 養護教諭	小 60名	9/30(火) 10/15(水)
教育相談	402	エンカウンターでつくる豊かな人間関係(中・高)	教諭 養護教諭	中 20名 高 10名	9/30(火) 10/16(木)
生徒指導	407	学級で効果をあげる非行防止プログラム	教諭 養護教諭	小 20名 中 20名 高 10名	8/5(火) 8/6(水)
教育相談	408	いじめの早期発見と対応の在り方	教諭	小 20名 中 20名 高 15名	6/25(水) 6/26(木)
情報	501	情報教育の進め方	教諭 講師	小 15名 中 10名 高 5名	6/20(金) 7/3(木) 7/30(水)
特別支援教育	605	高機能自閉症・アスペルガー症候群の子どもの理解と指導(A)	校長 教頭 教諭 養護教諭 講師	幼 2名 小 28名 中 8名 高 2名	8/20(水) 8/21(木)
特別支援教育	606	高機能自閉症・アスペルガー症候群の子どもの理解と指導(B)	校長 教頭 教諭 養護教諭 講師	幼 2名 小 28名 中 8名 高 2名	8/20(水) 8/22(金)
特別支援教育	607	すすめよう！LD、ADHDの子どもへの実践的指導(A)	教諭 養護教諭 講師	幼 2名 小 25名 中 10名 高 3名	7/30(水) 8/4(月)
特別支援教育	608	すすめよう！LD、ADHDの子どもへの実践的指導(B)	教諭 養護教諭 講師	幼 2名 小 25名 中 10名 高 3名	7/30(水) 8/6(木)

②専門的力量的充実を図る研修(全38講座)

研修分野	講座番号	講座名	主な受講対象者	定員	研修日
国語	101	読むことが楽しくなる物語文の授業(小A)	教諭 講師	小 40名 特 2名	6/25(水)
国語	102	読むことが楽しくなる物語文の授業(小B)	教諭 講師	小 40名 特 2名	6/26(木)
社会	111	博物館を活用した社会科の授業づくり(小)	教諭 講師	小 20名	6/20(金) 6/25(水)
社会	113	博物館を活用した社会科の授業づくり(中)	教諭 講師	中 20名	6/20(金) 7/2(水)
地理歴史	116	やってみよう探究型授業(高) ～生徒の主体的学習を引き出す地歴科の授業改善～	教諭 講師	高 20名	8/1(金)
算数	121	算数的活動でつくる楽しい授業(小A)	教諭 講師	小 40名	7/22(火) 7/23(水)
算数	122	算数的活動でつくる楽しい授業(小B)	教諭 講師	小 40名	8/5(火) 8/6(水)

②専門的力量的充実を図る研修(全38講座)

研修分野	講座番号	講座名	主な受講対象者	定員	研修日
数学	124	基礎・基本の確実な定着をめざす数学科の授業づくり(中)	教諭 講師	中 30名	6/19(木) 7/28(月)
数学	126	関数ソフトを使った効果的な授業づくり(高)	教諭 講師	高 15名	8/8(金)
理科	131	基礎から学ぶ観察・実験の技能(小)	教諭 講師	小 20名	7/30(水)
理科	132	基礎から学ぶ観察・実験の技能(中)	教諭 講師	中 15名	8/28(木) 8/29(金)
理科	135	科学的思考力の向上を図る生物実験(高)	教諭 実習助手 講師	高 10名	7/25(金) 8/8(金)
理科	136	科学的思考力の向上を図る化学実験(高)	教諭 実習助手 講師	高 10名	7/29(火) 8/7(木)
理科	137	科学的思考力の向上を図る物理実験(高)	教諭 実習助手 講師	高 10名	7/30(水)
英語	143	外国語(英語)科の授業づくり(高・講師対象)	講師	高 20名	7/2(水)
生活	151	自然や社会体験を生かした生活学習指導の工夫(小)	教諭 講師	小 20名	8/7(木) 10/24(金)
生活	152	土づくりから始める栽培活動(小)	教諭	小 28名 特 2名	8/4(月) 8/5(火) 8/8(金)
家庭	161	アイデアいっぱい!基礎から始める小学校家庭科(小)	教諭 栄養教諭 学校栄養職員 講師	小 12名	8/5(火) 8/6(水)
技術・家庭	164	これからの技術・家庭科(技術分野)における栽培学習の展開(中)	教諭 講師	中 15名	8/7(木) 8/8(金)
技術・家庭	165	技術・家庭科(技術分野)における新学習指導要領の趣旨を生かす指導計画と展開(中)	教諭 講師	中 20名	8/19(火) 8/20(水)
音楽	172	音楽科の授業づくり♪お悩み解決しま専科(小・講師対象)	講師	小 15名	6/24(火)
音楽	173	「日本の伝統音楽」を取り入れた音楽科の授業づくり(中・高) ～和太鼓を中心に～	教諭 講師	中 18名 高 2名	10/11(水) 10/2(木)
図画工作	174	つくり出す喜びにあふれる造形教育(小)	教諭 講師	小 20名	7/29(火) 7/30(水)
芸術	176	芸術科書道学習指導 鑑賞と表現の在り方(高) ～漢字仮名交じりの書を中心に～	教諭 講師	高 10名	8/18(月) 8/19(火)
図書館教育	182	読書意欲を高めるブックトーク	教諭 司書 講師	小 25名 中 5名	10/24(金)
特別活動	223	授業を見て学ぶ学級活動の基礎・基本(小・中)	教諭 講師	小 30名 中 20名	6/24(火) 7/4(金)
道徳	224	道徳の授業づくり基礎・基本(小)	教諭 講師	小 35名 特 5名	6/25(水) 8/1(金) 9/11(木)
道徳	225	道徳の授業づくり基礎・基本(中)	教諭 講師	中 35名 特 5名	6/19(木) 8/20(水) 9/26(金)
総合	231	子どもの力を伸ばす!総合的な学習の時間の進め方(小・中)	教諭 講師	小 30名 中 20名	6/26(木) 10/24(金) 11/5(水)
総合	232	進めよう!特色ある総合的な学習の時間(高)	教諭	高 16名 特 4名	6/26(木)
人権	304	やってみませんか、体験的参加型学習(初級)	教諭 養護教諭 講師	小 15名 中 5名 高 5名 特 5名	8/25(月)
生徒指導	406	生徒指導の視点を生かした授業づくり(小・中)	教諭	小 15名 中 15名	8/26(火) 10/3(金)
情報	502	簡単! 楽しい授業づくりのためのインターネット活用	教諭 養護教諭 栄養教諭 講師	小 20名 中 10名	12/8(金) 1/22(木) 2/10(火)
情報	503	手軽に作れるライトレースカー	教諭 養護教諭 実習助手 講師	中 8名 高 6名 特 2名	7/24(木) 7/25(金)
情報	504	普通教科「情報」指導法	教諭 実習助手 講師	高 10名	6/25(水) 7/31(木)
特別支援教育	601	知的障害のある子どもの授業づくり	教諭 講師	小 22名 中 8名 特 10名	8/18(月) 8/19(火)
特別支援教育	602	言葉に課題のある子どもの理解と指導 ～話し言葉の発音とリズム等の課題を中心に～	教諭 講師	小 25名 中 8名 高 5名 特 5名	8/20(水) 8/21(木)
特別支援教育	609	視覚障害のある子どもに対する基本的な理解と指導	校長 教頭 教諭 養護教諭 実習助手 寄宿舎指導員 講師	小 2名 中 1名 特 12名	7/29(火) 7/30(水)

国語	104	対話力を育てる国語科学習指導(中)	教諭 講師	中 30名	6/20(金) 6/27(金)
国語	106	古典の学習指導(高)～『源氏物語』の授業構想～	教諭 講師	高 20名	6/20(金)
社会	112	「対話型」社会科授業づくりへの挑戦(小)	教諭	小 30名	7/4(金)
社会	114	新しい社会科学習の授業づくりへの挑戦(中)	教諭	中 20名	8/6(水)
算数	123	確かな学力を育てる算数科学習(小)	教諭 講師	小 30名	6/25(水) 8/7(木) 10/21(火)
数学	125	数学的な見方や考え方を伸ばす学習活動の創造(中)	教諭	中 30名	8/21(木) 8/25(月)
数学	127	新しい高校数学の展開(高) ～整数概念の指導～	教諭 講師	高 20名	8/4(月)
理科	133	科学的な見方や考え方を育てる理科学習指導の改善(小)	教諭	小 20名	6/27(金) 7/25(金) 8/26(火)
理科	134	知的好奇心を喚起！自然を調べる能力や態度を育む 理科学習指導の創造(中)	教諭	中 16名	8/4(月) 8/5(火)
英語	142	新学習指導要領の趣旨を生かした英語科学習指導(中)	教諭	中 30名	8/8(金) 10/10(金)
英語	144	英語の授業を変えよう(高)～和訳先渡し授業の実際～	教諭	高 30名	8/21(木)
英語	145	英語の授業改善講座(実践編)(高)	教諭	高 20名	10/27(月) 10/28(火)
職業教育	153	植物(作物)の秘密をさぐるユニーク実験法	教諭 実習助手	小 2名 中 2名 高 6名 特 2名	7/23(水) 7/24(木)
技術・家庭	162	家庭科教師のためのスキルアップ講座(中)	教諭 講師	中 10名	7/25(金) 7/28(月) 8/1(金)
家庭	163	家庭科教師のためのスキルアップ講座(高)	教諭 講師	高 10名	7/28(月) 7/30(水) 8/1(金)
音楽	171	改善・充実の視座に立つ「感じる♪わかる♪できる」音楽科学習指導(小)	教諭	小 28名 特 2名	7/2(水) 7/3(木)
美術	175	美術科学習指導の充実・改善の視点(中・高)	教諭	中 20名 高 5名	6/25(水) 7/24(木)
人権	301	考えよう、様々な人権問題と人権	教諭	小 20名 中 10名 高 5名 特 5名	20 (木)

家庭
Eqà P-u éV F É G

< J U BU!ç(B1BN! BtBhB!B]«ÛÑèP OB]B]ÐBè ÉBéBÙ ù

③専門的力量的深化・発展を図る研修(全34講座)

研修分野	講座番号	講座名	主な受講対象者	定員	研修日
情報	511	USBポートから制御の世界を覗いてみませんか！	教諭 養護教諭 講師	中 4名 高 4名 特 4名	8/7(木) 8/8(金)
職業教育	512	楽しく学べる旋削技術	教諭 実習助手	高 8名	7/28(月) 7/29(火)
特別支援教育	603	特別支援学級・特別支援学校の先生のための自閉症児の理解と指導	教諭 養護教諭 寄宿舎指導員 講師	小 25名 中 10名 特 15名	8/7(木) 8/8(金)
特別支援教育	604	スキルアップ！重度・重複障害児の理解と指導	教諭 講師	特 26名	7/29(火) 7/31(木)
総合	703	「産業社会と人間」の指導 ～キャリアプランニングの実際～	教諭	高 14名	7/29(火) 10/21(火) 11/18(火)

④管理職及び主任・主事のための研修(全13講座)

研修分野	講座番号	講座名	主な受講対象者	定員	研修日
学校経営	201	学習指導要領改訂に向けて！学力向上をめざす校長のリーダーシップ	校長	小 30名 中 20名 高 5名 特 5名	7/3(木)
学校経営	202	学校の危機管理と校長の役割	校長	小 36名 中 18名 高 3名 特 3名	8/26(火)
学校経営	203	学校の危機管理と教頭の役割	教頭	小 36名 中 18名 高 3名 特 3名	8/21(木)
学校経営	204	経営力を高める教頭の組織マネジメント	教頭	小 24名 中 12名 高 2名 特 2名	6/16(月) 7/2(水)
学校経営	205	学校文化を高める学校評価(校長)	校長	小 34名 中 16名 高 5名 特 5名	8/6(水)
学校経営	206	学校のよさを生かす学校評価(教頭A)	教頭	小 34名 中 16名 高 5名 特 5名	7/29(火)
学校経営	207	学校のよさを生かす学校評価(教頭B)	教頭	小 34名 中 16名 高 5名 特 5名	7/5(土)
学校経営	208	教職員の意欲を引き出す管理職のコーチング(A)	校長 教頭	小 20名 中 10名 高 3名 特 3名	7/25(金)
学校経営	209	教職員の意欲を引き出す管理職のコーチング(B)	校長 教頭	小 20名 中 10名 高 3名 特 3名	9/9(火)
教育課程経営	210	特色ある教育課程経営をめざす教務主任の役割(小・中)	教諭	小 22名 中 18名	6/17(火) 8/8(金)
学校経営	211	教務主任・学年主任・研究主任のための組織マネジメント(A)	教諭	小 20名 中 15名 高 3名 特 2名	6/19(木) 8/7(木)
学校経営	212	教務主任・学年主任・研究主任のための組織マネジメント(B)	教諭	小 20名 中 15名 高 3名 特 2名	6/25(水) 8/5(火)
情報	513	管理職のための情報教育入門	校長 教頭	小 25名 中 10名 高 5名	7/19(土)

大学が実施する公開講座をキャリアアップ講座として実施する講座(全3講座)

研修分野	講座番号	講座名	主な受講対象者	定員	研修日
算数・数学	191	【研修区分③】 新しい見方に立った算数・数学を体験しよう2008 (福岡教育大学公開講座)	教諭 講師	小 10名 中 10名 高 10名	8/18(月) 8/19(火)
国語	192	【研修区分②】 書写基礎講座(小・中) (福岡教育大学公開講座)	教諭	小 20名 中 10名	8/5(火) 8/6(水)
総合	193	【研修区分②】 里山森林体験講座 ～森林活動で学ぶ環境問題と森林の働き～ (九州大学公開講座)	教諭 講師	15名	8/19(火) 8/20(水) 8/21(木)

小・中・特別支援学校教職経験5年経過教員研修の対象となるキャリアアップ講座(全2講座)

研修分野	講座番号	講座名	主な受講対象者	定員	研修日
教職経験5年経過 教員課題研修	701	【研修区分②】 職能成長を目指す教職専門講座Ⅰ	教諭	小 20名 中 20名 特 6名	6/17(火) 7/29(火)
	702	【研修区分②】 職能成長を目指す教職専門講座Ⅱ	教諭	小 20名 中 20名 特 6名	6/17(火) 7/29(火)

平成 20 年度 専門研修(キャリアアップ講座)実績

4

学校関係者			
社会教育関係者			
家庭教育			
学識経験者			

(1)

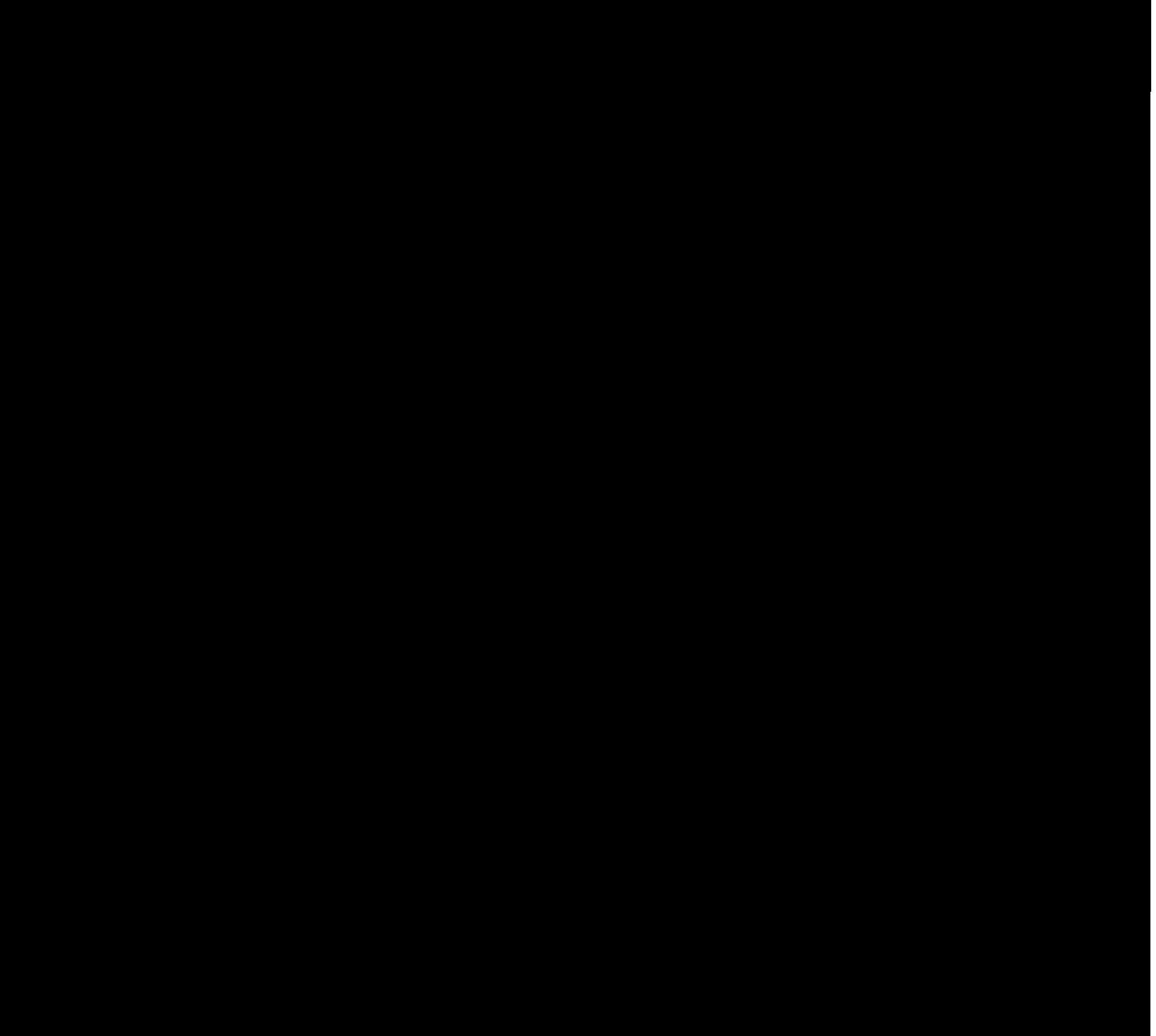
(2)

	福岡県立社会教育総合センター			
in				

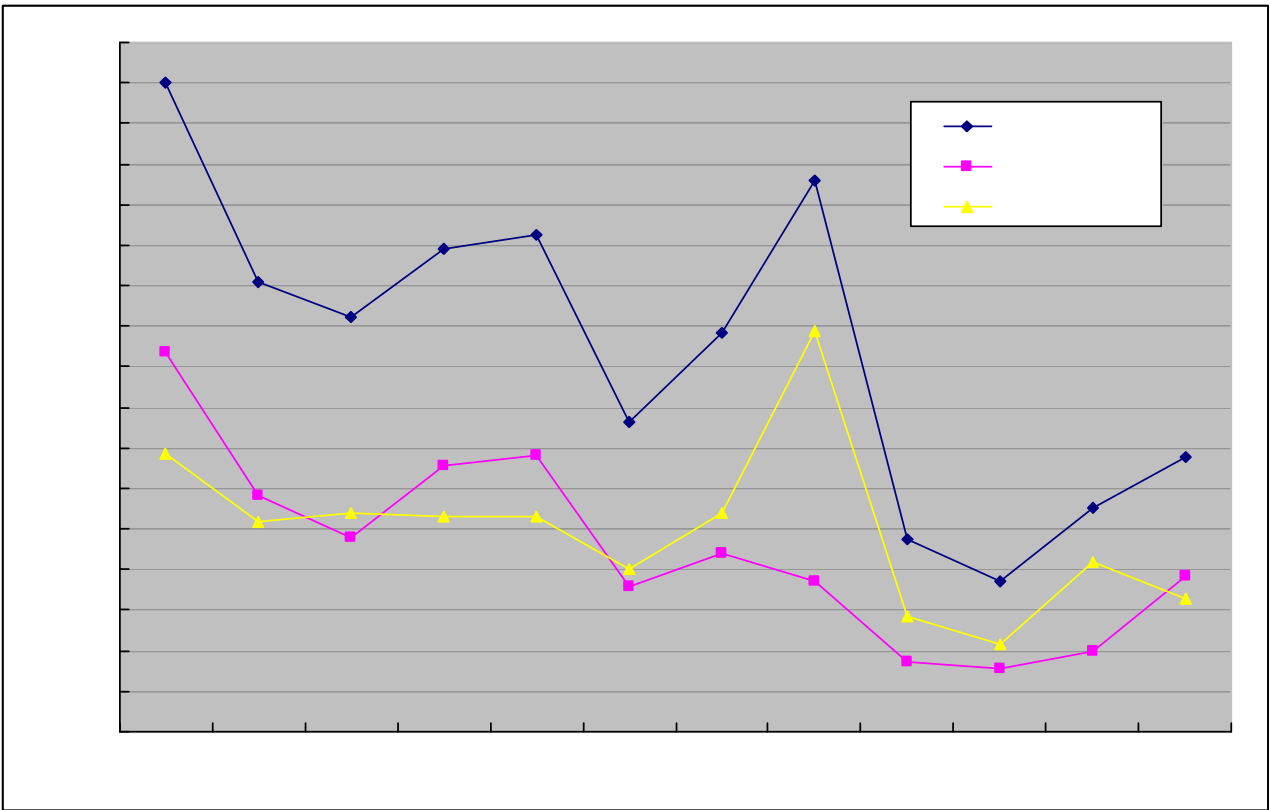
	福岡県立英彦山青年の家			
	福岡県立少年自然の家「玄海の家」			

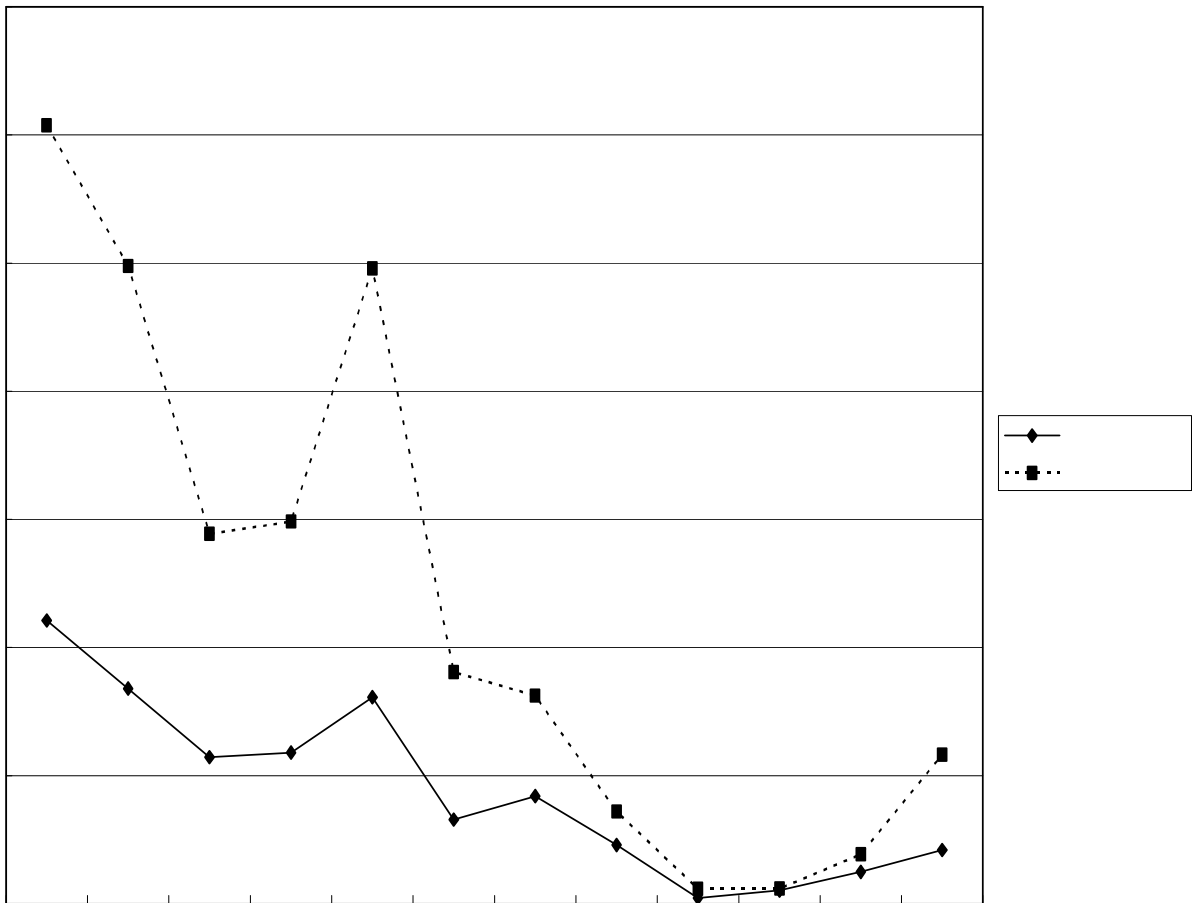
	福岡県立少年自然の家「玄海の家」			

									}
									}
									}
									}
									}
									}
									}
									}
									}



相 家 庭 教 育			





参 加 者 体 験 事 業				

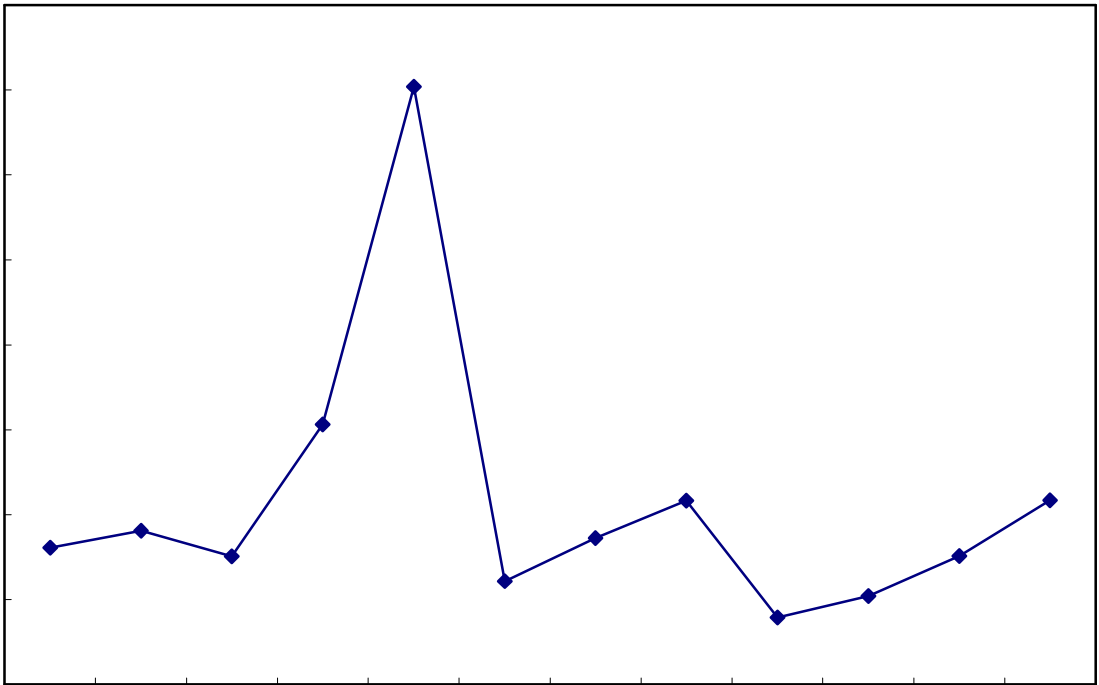
指導者養成事業				
地域との連携				

展 示 活 動				
科 学 教 育 普 及 事 業	サイエンス教室			
	エンジニア工房			

			5	9	2	
--	--	--	---	---	---	--

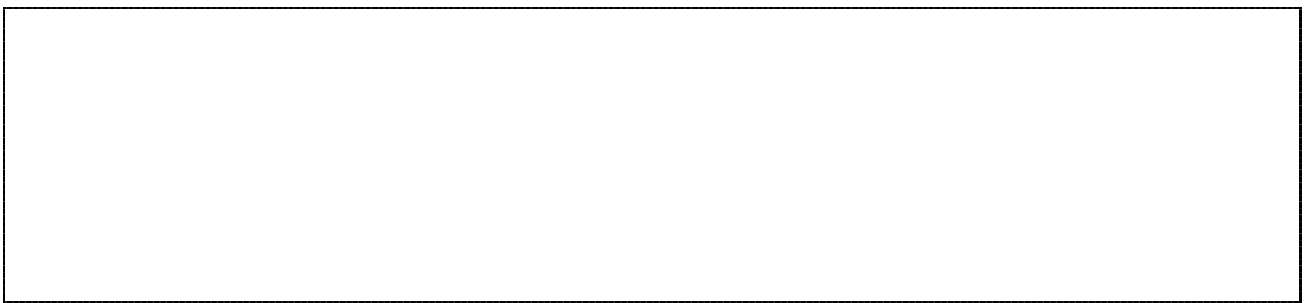
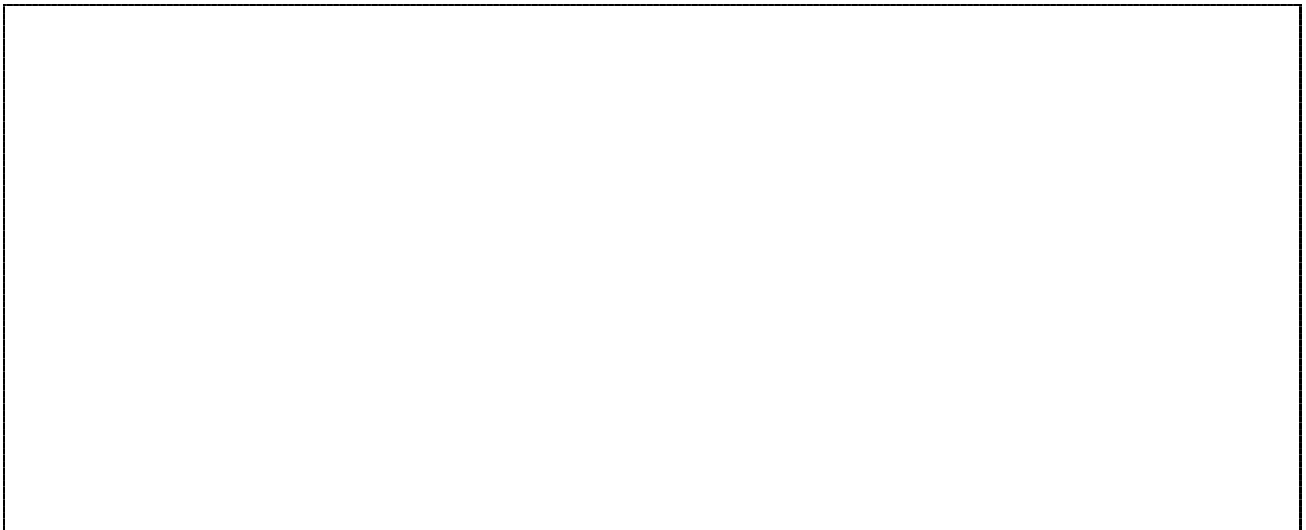
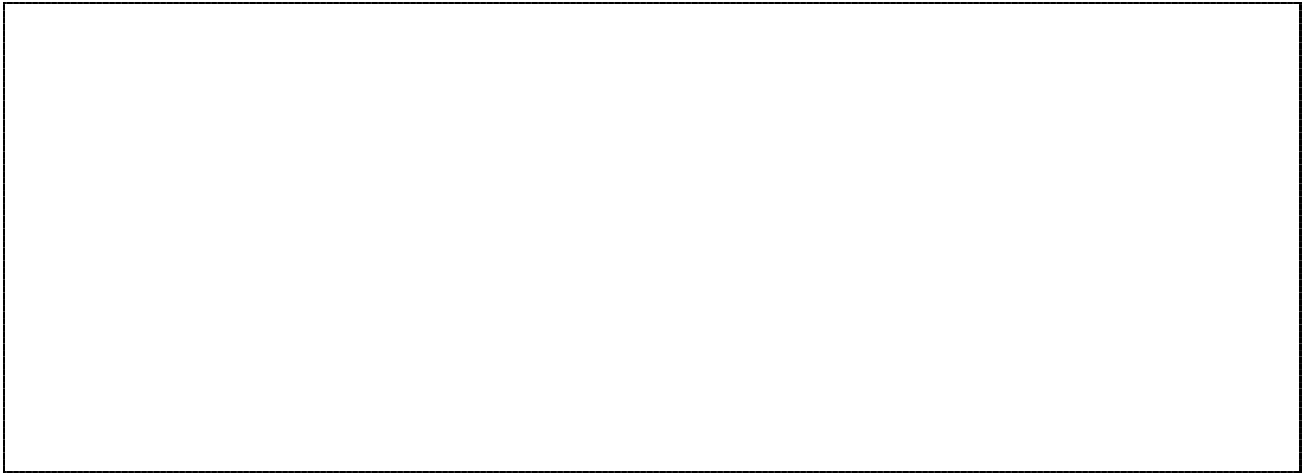
天文 教育 普及 事業			4	1	8	
			9	10	4	
			4	3	12	
			4	3	10	
			4	3	8	
			10	11	5	
			7	12	2	
				11	1	
				12	1	

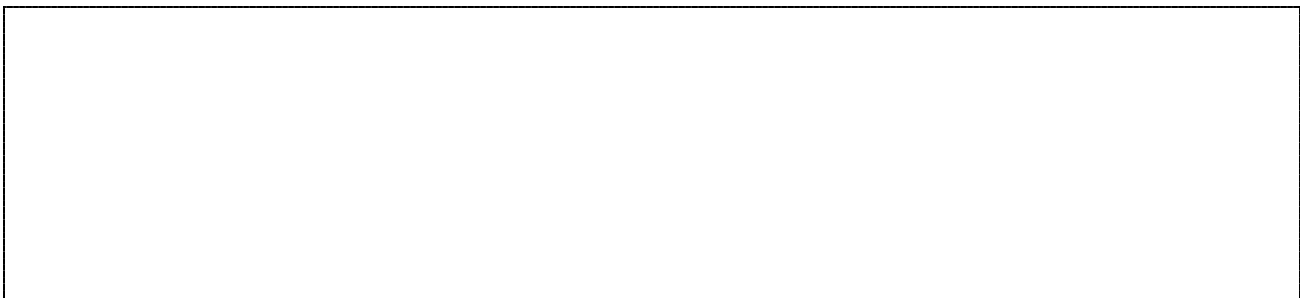
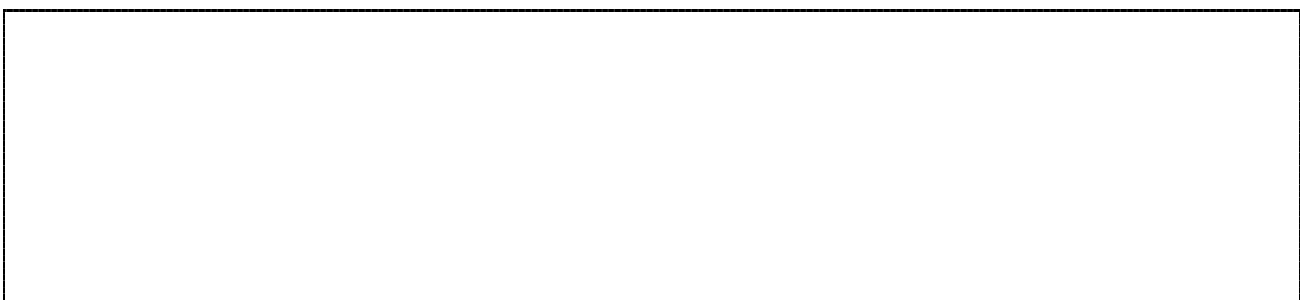
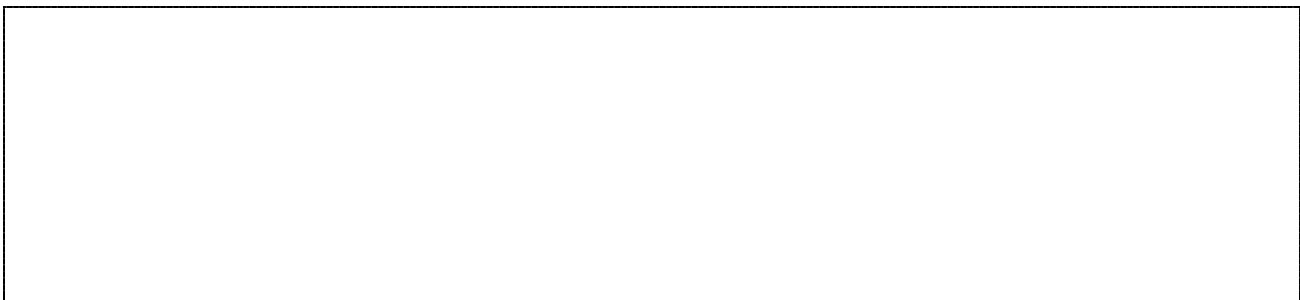
学習 番組			
		5 6	
一 般 番 組			4 1 6 1
			4 1 6 1
			6 7 8
			6 7 8
			3 31
全 天 周 映 画			4 1 6 1 11 30
			6 7 8 31 12 6 3 1



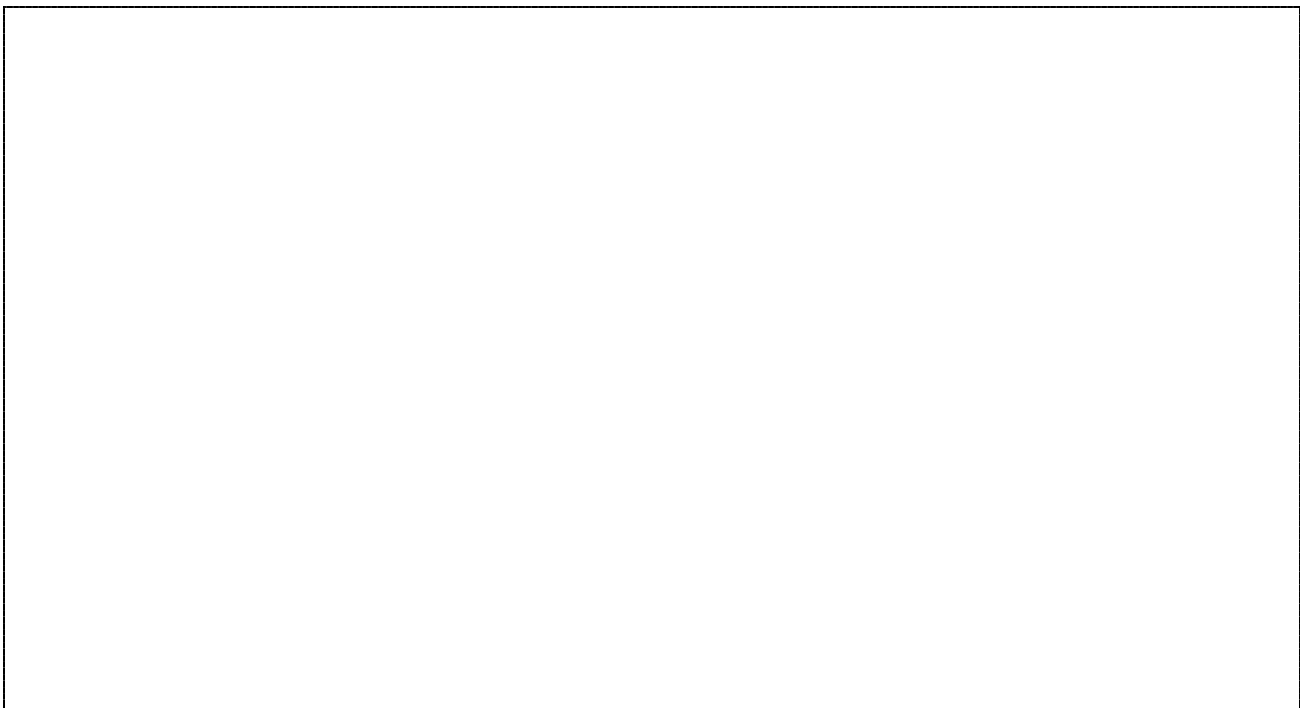
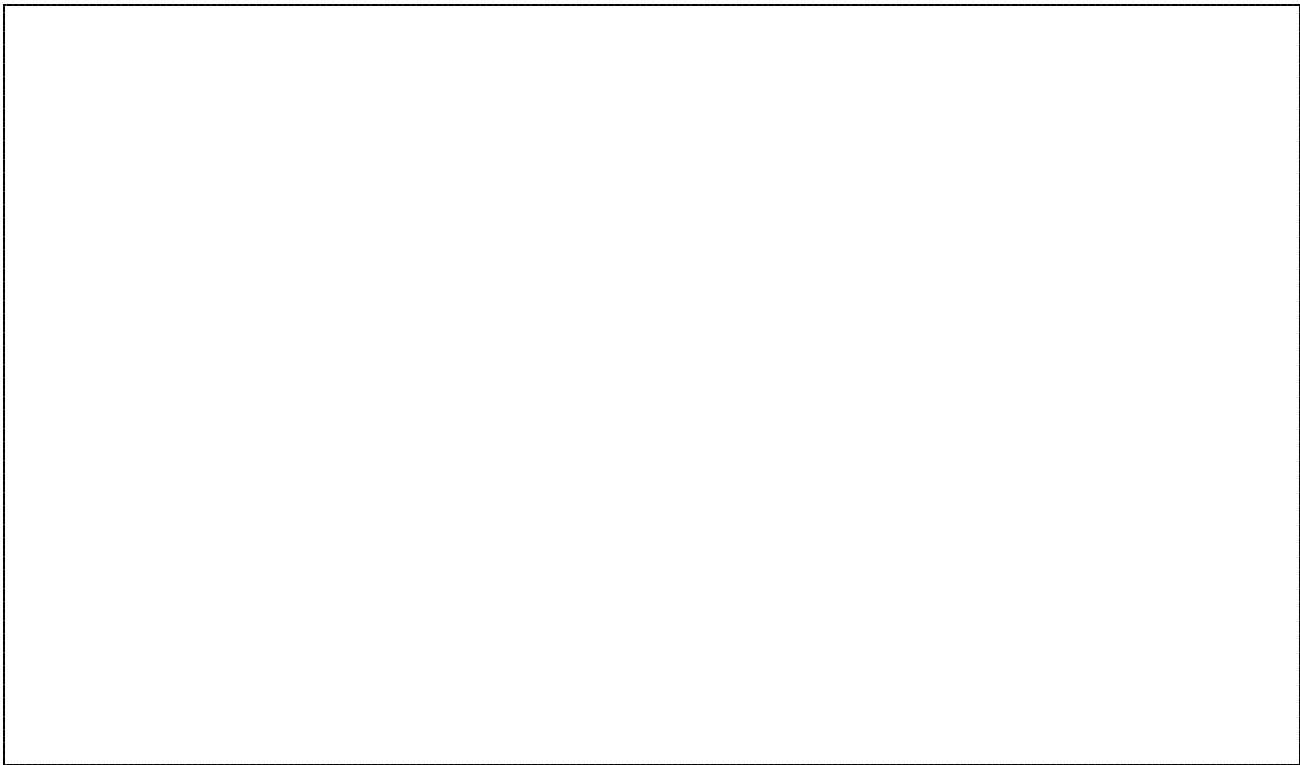
雜誌			
新聞			

録音図書				





Blank rectangular area for additional content or notes.



--	--	--	--	--	--	--

--	--	--	--	--	--	--

--	--	--	--	--	--	--

12 23 15

20

21

11

23 1368

20 26 () 21 12 ()]

40

6

第1節 現状と課題

1 現状と課題

60

20

10

8

2 平成20年度の重点的取組状況と成果

15 10

第 2 節 学校体育

1 学校体育指導者の研修

(1)

1

表 1 平成 20 年度 学校体育関係講習会等実施状況

	5 13		137	
	1 23			
()	11 13 11 14		61	
	8 8		58	

(2)

2

2 20

()	5 13 16	()		21
	11 6 7			4

第3節 スポーツの振興

1 競技スポーツ振興事業

20

63

(

)

702

10

8

第63回国民体育大会

	2386.5		1136.5
	1893.0		909.0
	1878.5		848.5
	1650.5		829.5
	1647.5		788.0
	1569.0		758.0
	1507.0		744.5
	1502.5		719.0
	1484.5		710.5
	1452.5		681.0
	1435.5		672.0
	1230.5		663.0
	1202.0		650.0
	1195.0		633.0
	1155.5		620.5
	1148.5		613.0
	1144.5		596.5
	1129.0		540.0
	1064.5		539.0
	1038.5		538.5

競技別・種別獲得点一覧及び順位

		1C	27	25	17	2	81	7	13	
		1C	0	0	-	-	10	11	-	
		1C	16	0	4	0	30	9	10	
		3C	43	25	21	2	121			
水泳		10	8	11	8	28	55	75	11	9
			-	10	-	-	10			
			0	0	0	0	0			
			-	-	-	0	0			
		1C	0	0	0	0	10	36	25	
		1C	3	15	22	5	55	5	4	
		1C	0	0	1	24	35	22	35	
		1C	6	13	18	21	68	9	6	
		1C	0	0	20	-	30	11	5	
		1C	0	0	0	0	10	22	16	
		1C	0	0	0	0	10	19	13	
		1C	10.5	10.5	-	-	31	10	-	
		10	0	25	0	0	25	35	19	19
			0	-	0	-	0			
		10	0	0	0	0	0	10	26	18.5
			-	0	-	0	0			
		1C	0	0	0	27.5	37.5	9	5	
		1C	13.5	13	-	-	36.5	17	-	
		1C	41	16	-	-	67	5	-	
		1C	0	0	0	12.5	22.5	15	9	
		1C	0	0	-	-	10	34	-	
		1C	0	0	0	20	30	15	8	
		1C	0	0	16.5	7.5	34	8	8	
		1C	28	-	-	-	38	5	-	
		1C	0	0	-	-	10	13	-	
		1C	5	21	7	-	43	11	10	
		1C	0	0	0	0	10	24	17	
		1C	25	12.5	18	15	80.5	2	1	
		1C	0	0	36	0	46	10	5	

1C

2 スポーツ施設

(1)

()	34,240	1,321	66
	28,545	790	73
	62,785	2,111	139

(2)

()

7 6

4

(3)

5

(4)

3

()

(5)

61

(6)

49

4

3

(7)

20

--	--

3 福岡県スポーツ振興審議会

38	10	
38	11	
55	3	
58	10	
6	3	21
12	3	21
13	5	
14	2	

別			
体		体 会副会	体 会
		体 会 事	体 会
		体 会 会	
	佐 典	人 会 事	
		人 副 事	人
		事	
	下	元 代	
会 係	井上	会 会	会
	佐	会	会
係	光	会 会	会
係 公	人	体 会	
	俊六	中 体 会	中
係	仰	会 会	中
	中		
	仁		
	公		
	中	中	中
係	佐 代		体
	井上		事
係		会 共	会 共

21 2 5

第4節 健康教育

1 保健・安全・給食教育

(1) 研修会・講習会の開催

学校保健、学校安全、学校給食の推進を図るため、小学校、中学校及び県立学校の教職員並びに行政機関の職員を対象に表1に掲げる研修会等を開催し、指導者、担当者の資質向上に努めた。

表1 平成20年度 学校保健・学校安全・学校給食に関する研修会及び講習会

名称	期日	会場	対象者・参加者数	内容
救急法実技研修会	5月15日 5月16日	県立スポーツ科学情報センター	小・中・高・特別支援学校の教諭及び出先機関職員 市町村行政担当者、県内スポーツ施設安全管理担当者 200人	心肺蘇生法の理論と実際
小・中学校交通安全教育指導者研修会	5月14日 5月4日 6月26日	筑豊教育事務所 京築教育事務所 北九州教育事務所	小・中学校交通安全指導担当者 筑豊147,京築126, 北九州94 計367人	交通安全教育の進め方 講義・実践発表等
自転車安全教育指導者講習会	10月21日	福岡市九電記念体育館	小・中学校交通安全指導担当者 99人	自転車交通安全教育の指導方法 講義・実践発表・実技等
福岡県学校健康教育研究大会	11月26日	福岡リーセントホテル	校長・保健主事・養護教諭・三師会、学校保健・給食関係者 207人	優良学校及び功労者表彰・実践発表・講演
県立高等学校二輪車安全教室	5月13日 ～ 11月28日	各学校 グラウンド等	育徳館 73人 行橋 23人 水産 27人 福岡農業 5人 久留米筑水 11人 三潞 119人 福島 44人 八女農業 92人 朝倉東 24人 朝倉光陽 2人 合計 420人	二輪車実技指導 ○点検整備 ○乗車姿勢 ○発進停止 ○慣熟走行 等を県警察本部、二輪車普及協会等の協力を得て実施

名 称	期 日	会 場	対象者・参加者数	内 容
学校安全に関する研修会	7月2日	吉塚合同庁舎	小中学校の学校安全担当者 及びボランティア 計 875 人	学校、家庭及び地域が連携して進める犯罪被害の防止とスクールガード・リーダーの取組について
	6月26日	鞍手町中央公民館		
	8月8日	北筑後教育事務所		
	5月14日	サザンクス筑後		
	5月13日	田川青少年文化ホール		
	6月4日	サンワークゆくはし		
学校栄養職員等研修会	6月6日	吉塚総合庁舎	学校栄養職員 380 人	学校職員としての専門研修
学校給食料理コンクール	10月23日	学校給食会	学校給食調理員 35 チーム	食事内容の充実・調理技術の向上

(2) 中央研修会・研究協議会等への派遣

文部科学省及び九州各県教育委員会等主催する研修会等に、表2に掲げる小学校・中学校及び高等学校の教職員を派遣し、指導力の向上を図るとともに、県内における指導者の養成に努めた。

表2 平成20年度 中央研修会・研究協議会等

行事名	期 日	開催地	対象者・参加者数	内 容
学校安全指導者養成研修	6月4日～6日	つくば市	小・中・高等学校交通安全教育担当者 2 人	生活安全・交通安全教育の進め方 防災教育の進め方等
食に関する中央講習会	9月24日～25日	東京都	学校給食関係者 1 人	学校給食の安全確保 衛生管理の専門知識
九州地区健康教育研究大会	8月11日～12日	熊本県	学校保健・学校安全・学校給食関係者 約 60 人	健康教育の推進、研究協議シンポジウム・特別講演・分科会
全国学校給食研究協議大会	11月13日～14日	長崎県	学校給食関係者等 37 人	学校給食の推進 実践発表・研究協議
全国学校保健研究大会	11月6日～7日	新潟県	学校保健関係者 28 人	健康教育の推進 特別講演・分科会

行事名	期 日	開催地	対象者・参加者数	内 容
健康教育指導者養成研修(西部ブロック)	12月8日～12日	大阪市	養護教諭 3人	・現代的課題に対応した保健学習 ・保健主事の役割 ・学校保健活動の組織マネジメント ・児童生徒のメンタルヘルスへの対応及び健康相談活動
全国養護教諭研究大会	8月7日～8日	鳥取県	養護教諭 3人	健康教育の推進と養護教諭の役割等
全国栄養教諭・学校栄養職員研究大会	7月30日～ 8月1日	福岡県 久留米市	学校栄養職員・栄養教諭 382人	学校給食の意義・役割 食に関する指導
食育指導者養成研修	9月9日～12日	茨城県	栄養教諭コース 栄養教諭 2人	栄養教諭の役割、食に関する授業の実践力の向上

(3) 学校保健・学校安全・学校給食の学校表彰

学校保健・学校安全・学校給食に関して実践研究が進められ、優秀な成績をおさめた学校を選定し、11月26日(水)福岡県学校健康教育研究大会(於:福岡リーセントホテル)において表彰を行った。被表彰校は表3のとおりである。

表3 平成20年度 被表彰校一覧

種 別	表彰区分	学 校 区 分
1 学校保健優良学校	優 秀 優 良	北九州市立祝町小学校 北九州市立南小倉中学校
2 学校安全優良学校	優 秀	福岡県立鞍手竜徳高等学校
3 学校給食優良学校	優 秀 優 秀 優 秀 優 秀 努 力 賞	八女市立長峰小学校 宇美町立宇美小学校 上毛町立西友枝小学校 福岡市立今津小学校 篠栗町立篠栗中学校

(4) その他表彰

ア 文部科学大臣表彰

(ア) 学校保健・学校安全

11月6日、新潟県で開催された第58回全国学校保健研究大会で次のとおり表彰された。

○ 学校保健の部

福岡市立周船寺小学校	学校医	福井 一祐
元福岡市立筑紫丘小学校	学校医	吉富 正常
豊前市立三毛門小学校	学校歯科医	鳥谷 潤
田川市立田川小学校	学校薬剤師	轟我 武典
立花町立下辺春小学校		

○ 学校安全の部

志免町立志免西小学校

○ 学校安全ボランティア活動奨励賞

該当なし

(イ) 学校給食

11月13日、長崎県で開催された第59回全国学校給食研究協議大会で表彰された。

○ 学校の部

田川市立鎮西小学校
宗像市立玄海小学校

(5) 県内公立学校の給食状況は、表1から表3のとおりである。

表1 公立小学校給食状況

平成20年5月1日現在

番号	市町村名	学校数	完全給食		補食給食		ミルク給食		実施校計		未実施校		完全給食実施率	
			校数	児童生徒数	校数	児童生徒数	校数	児童生徒数	校数	児童生徒数	校数	児童生徒数	校数	児童生徒数
1	北九州市	131	131	51,981					131	51,981			100.0	100.0
2	福岡市	147	147	75,818					147	75,818			〃	〃
3	大牟田市	23	23	6,432					23	6,432			〃	〃
4	久留米市	46	46	17,673					46	17,673			〃	〃
5	直方市	11	11	2,951					11	2,951			〃	〃
6	飯塚市	22	22	6,907					22	6,907			〃	〃
7	田川市	10	10	2,743					10	2,743			〃	〃
8	柳川市	19	19	3,991					19	3,991			〃	〃
9	八女市	9	9	2,501					9	2,501			〃	〃
10	筑後市	12	11	3,073					11	3,073	1	17	91.7	99.4
11	大川市	8	8	2,113					8	2,113			100.0	100.0
12	行橋市	11	11	4,240					11	4,240			〃	〃
13	豊前市	10	10	1,545					10	1,545			〃	〃
14	中間市	6	6	2,182					6	2,182			〃	〃
15	小郡市	8	8	4,100					8	4,100			〃	〃
16	筑紫野市	11	11	6,080					11	6,080			〃	〃
17	春日市	12	12	7,685					12	7,685			〃	〃
18	大野城市	10	10	6,246					10	6,246			〃	〃
19	宗像市	15	15	5,315					15	5,315			〃	〃
20	太宰府市	7	7	3,812					7	3,812			〃	〃
21	前原市	11	11	4,532					11	4,532			〃	〃
22	古賀市	8	8	3,455					8	3,455			〃	〃
23	福津市	7	7	2,870					7	2,870			〃	〃
24	うきは市	10	10	1,896					10	1,896			〃	〃
25	宮若市	10	10	1,579					10	1,579			〃	〃
26	嘉麻市	13	12	2,325					12	2,325	1		92.3	〃
27	朝倉市	14	14	3,322					14	3,322			100.0	〃
28	みやま市	15	15	2,104					15	2,104			100.0	〃
	市計	616	614	239,471	0	0	0	0	614	239,471	2	17	99.7	100.0
29	筑紫郡	8	7	3,558			1	3	8	3,561			87.5	99.9
30	糟屋郡	26	26	13,141					26	13,141			100.0	100.0
31	遠賀郡	16	16	5,357					16	5,357			〃	〃
32	鞍手郡	9	9	1,258					9	1,258			〃	〃
33	嘉穂郡	2	2	737					2	737			〃	〃
34	朝倉郡	6	6	1,893					6	1,893			〃	〃
35	糸島郡	7	7	1,715					7	1,715			〃	〃
36	三井郡	4	4	922					4	922			〃	〃
37	三潁郡	3	3	881					3	881			〃	〃
38	八女郡	15	15	2,636					15	2,636			〃	〃
39	田川郡	23	23	4,675					23	4,675			〃	〃
40	京都郡	17	17	3,185					17	3,185			〃	〃
41	築上郡	14	14	1,929					14	1,929			〃	〃
	郡計	150	149	41,887	0	0	1	3	150	41,890	0	0	99.3	100.0
	総計	766	763	281,358	0	0	1	3	764	281,361	2	17	99.6	100.0

(注) 未実施校は病院等の施設給食実施校や休校中の学校である。

表 2 公立中学校給食状況

平成 20 年 5 月 1 日現在

番号	市町村名	学校数	完全給食		補食給食		ミルク給食		実施校計		未実施校		完全給食実施率	
			校数	児童生徒数	校数	児童生徒数	校数	児童生徒数	校数	児童生徒数	校数	児童生徒数	校数	児童生徒数
1	北九州市	63	4	1,373			59	22,798	63	24,171			6.3	5.7
2	福岡市	69	69	34,588					69	34,588			100.0	100.0
3	大牟田市	11					11	3,193	11	3,193			0.0	0.0
4	久留米市	17	5	2,526			12	5,827	17	8,353			29.4	30.2
5	直方市	4					4	1,550	4	1,550			0.0	0.0
6	飯塚市	12	12	3,493					12	3,493			100.0	100.0
7	田川市	8					8	1,308	8	1,308			0.0	0.0
8	柳川市	6	6	2,155					6	2,155			100.0	100.0
9	八女市	5	5	1,200					5	1,200			〃	〃
10	筑後市	3	3	1,468					3	1,468			〃	〃
11	大川市	4					4	1,162	4	1,162			0.0	0.0
12	行橋市	6	6	1,958					6	1,958			100.0	100.0
13	豊前市	4	4	610					4	610			〃	〃
14	中間市	4					4	1,162	4	1,162			0.0	0.0
15	小郡市	5	5	1,984					5	1,984			100.0	100.0
16	筑紫野市	5	5	2,797					5	2,797			〃	〃
17	春日市	6	6	3,805					6	3,805			〃	〃
18	大野城市	5					5	3,059	5	3,059			0.0	0.0
19	宗像市	7	7	2,800					7	2,800			100.0	100.0
20	太宰府市	4					4	1,745	4	1,745			0.0	0.0
21	前原市	3	3	2,216					3	2,216			100.0	100.0
22	古賀市	3	3	1,819					3	1,819			100.0	100.0
23	福津市	3	3	1,513					3	1,513			〃	〃
24	うきは市	2	1	510			1	465	2	975			50.0	52.3
25	宮若市	4	4	817					4	817			100.0	100.0
26	嘉麻市	5	5	1,217					5	1,217			〃	〃
27	朝倉市	6	6	1,641					6	1,641			〃	〃
28	みやま市	4	4	1,138					4	1,138			〃	〃
	市計	278	166	71,628	0	0	112	42,269	278	113,897			59.7	62.9
29	筑紫郡	4	3	1,623			1	29	4	1,652			75.0	98.2
30	糟屋郡	14	10	4,295			4	1,652	14	5,947			71.4	72.2
31	遠賀郡	7	5	1,942			2	878	7	2,820			71.4	68.9
32	鞍手郡	3	2	453			1	211	3	664			66.7	68.2
33	嘉穂郡	1	1	359					1	359			100.0	100.0
34	朝倉郡	3	3	958					3	958			〃	〃
35	糸島郡	4	4	909					4	909			〃	〃
36	三井郡	1	1	520					1	520			〃	〃
37	三潞郡	1	1	430					1	430			〃	〃
38	八女郡	7	7	1,406					7	1,406			〃	〃
39	田川郡	14	10	1,924			4	499	14	2,423			71.4	79.4
40	京都郡	6	6	1,528					6	1,528			100.0	100.0
41	築上郡	3	3	706					3	706			〃	〃
42	吉富町外一市中学校組合	1	1	391					1	391			〃	〃
	郡計	69	57	17,444	0	0	12	3,269	69	20,713	0	0	82.6	84.2
	総計	347	223	89,072	0	0	124	45,538	347	134,610	0	0	64.3	66.2

(注) 未実施校は病院等の施設給食実施校や休校中の学校である。

表3 特別支援学校、夜間定時制高等学校学校給食状況

平成20年5月1日現在

区 分	完全給食		補食給食		ミルク給食		計	
	校数	児童生徒数	校数	児童生徒数	校数	児童生徒数	校数	児童生徒数
盲学校	4	138					4	138
聾学校	5	264					5	264
養護学校	28	3,769					28	3,769
定時制高校	23	2,379					23	2,379
計	60	6,550					60	6,550

(6) 米飯給食の実施状況

昭和51年度から学校給食に米飯が取り入れられたが、その実施状況は表4のとおりである。

表4 米飯給食実施状況

平成20年5月1日現在

区 分	完全給食校	米飯給食 実施校	実施率	完全給食 実施人員	米飯給食 実施人員	実施率
小学校	763	763	100%	281,358	281,358	100%
中学校	223	223	100%	89,072	89,072	100%
特別支援学校	37	37	100%	4,171	4,171	100%
夜間定時制高校	23	23	100%	2,379	2,379	100%
計	1,046	1,046	100%	376,980	376,980	100%

(注) 実施率は完全給食実施校に対する比率である。

(7) 牛乳の飲用状況

学校給食牛乳(200cc、300cc)の飲用状況は表5のとおりである。

表5 学校給食用牛乳飲用状況

平成20年5月1日現在

飲用量 (千本)	区 分	価 格			
		国・県費 補助	地域間格差 補正額	保護者 負担金	計
(2,166) 80,748	紙	—	0.27円	38.99円	39.26円
	ビン			38.99円	39.26円

(注) 1. 飲用量は20年度の実績である。

2. () の数は、55年度からの中学校で取り入れられた300ccの本数で内数である。

(8) 果汁の飲用状況

昭和 50 年度から小・中学校の児童生徒を対象に果汁(ミカンジュース 125cc)が取り入れられたが、その飲用状況は表 6 の通りである。

表 6 平成 20 年度 集団給食用果汁飲用状況

平成 20 年 5 月 1 日現在

飲用本数		価 格				
		国庫補助	県費補助	団体特別 助成金	保護者 負担金	計
2,279,516	125cc	0 円	0 円	7.70 円	32.30 円	40.00 円
	186cc	0 円	0 円	4.00 円	69.00 円	73.00 円

(注) 飲用量は 20 年度の実績である。

(9) 栄養摂取量

本県では、年 3 回学校給食の実施内容の報告を求めているが、その平均摂取量は、表 7 のとおりである。

文部科学省が示す基準については、児童生徒等の健康の増進および食育の推進を図るため、平成 20 年 10 月 23 日付で「学校給食実施基準」が一部改正され、「学校給食摂取基準」として栄養量が算出された。

学校給食の食事内容については、各教科等に関連させた献立作成、地場産物や郷土料理等を取り入れる等、食に関する指導に学校給食を活用できるよう配慮した食事の提供が望まれる。

表 7 平成 20 年度 学校給食栄養摂取量

区 分	エネル ギー	たんぱ く質	脂肪	カルシ ウム	鉄	ビタミン				食物 繊維	食塩 相当量
						A	B1	B2	C		
小学校	Kcal	g	g	mg	mg	μgRE	mg	mg	mg	g	g
県平均	629	25.2	20.6 (29.7%)	346	2.7	423	0.55	0.60	30	4.7	2.4
文部科学省基準	660	23.0	25~30%	350	3.0	140	0.40	0.50	23	6.0	2.5g未満
中学校											
県平均	755	29.8	23.9 (28.6%)	376	3.3	481	0.67	0.65	35	5.7	2.9
文部科学省基準	850	28.0	25~30%	420	4.0	210	0.60	0.60	33	7.5	3g未満

(10) 学校給食費

学校給食費は、各市町村が所要栄養素、食品構成表、食材等の仕入れ方法等を慎重に検討して適正な給食費を決定している。

各市郡別の学校給食費は表 8 のとおりである。

表 8 完全給食実施校における給食費の平均月額(保護者負担額のみ)

平成 20 年 5 月 1 日現在

設置者	小学校	中学校	設置者	小学校	中学校
北九州市	3,500 円	4,500 円	うきは市	3,700 円	4,500 円
福岡市	3,500	4,200	宮若市	3,800	4,300
大牟田市	3,400		嘉麻市	3,314	3,740
久留米市	3,600	4,100	朝倉市	3,500	4,100
直方市	3,855		みやま市	3,800	4,500
飯塚市	3,300	3,920	筑紫郡	4,000	4,700
田川市	3,636		糟屋郡	3,767	4,377
柳川市	3,600	4,200	遠賀郡	3,800	4,500
八女市	3,600	4,200	鞍手郡	3,794	4,300
筑後市	3,700	4,300	嘉穂郡	3,300	3,800
大川市	3,700		朝倉郡	3,633	4,267
行橋市	3,820	4,530	糸島郡	3,700	4,350
豊前市	4,170	4,750	三井郡	3,750	4,300
中間市	3,500		三潞郡	3,700	4,400
小郡市	3,700	4,300	八女郡	3,767	4,271
筑紫野市	4,100	4,800	田川郡	3,789	4,345
春日市	4,100	4,318	京都郡	3,652	4,307
大野城市	4,100		築上郡	4,224	4,466
宗像市	3,620	4,100			
太宰府市	4,100				
前原市	3,700	4,400			
古賀市	3,900	4,350			
福津市	4,000	4,454	県平均	3,642	4,268

(11) 学校給食栄養職員等の配置状況

平成 20 年 5 月 1 日現在における県内の栄養職員及び栄養教諭の配置は次のとおりである。

(栄養職員)

県教育委員会	0 名	市町村教育委員会	19 名
小学校	226 名	中学校	29 名
特別支援学校	22 名	共同調理場	46 名
		計	342 名

(栄養教諭)

県教育委員会	7 名	市町村教育委員会	1 名
小学校	39 名	中学校	6 名
共同調理場	11 名	特別支援学校	6 名
		計	70 名

(12) 調理従事員の配置状況

学校給食の調理に従事する調理従事員の小・中学校別の配置状況は表9のとおりである。

表9 学校給食調理従事員の配置状況

平成20年5月1日現在

学校の基準	国の基準	小学校			中学校		
		学校数	調理従業者数	1校あたり調理従事員数	学校数	調理従業者数	1校あたり調理従事員数
100人以下	1～2人	78校	122人	1.6人	13校	16人	1.2人
101人～300人	2人	178校	424人	2.4人	21校	49人	2.3人
301人～500人	3人	186校	630人	3.4人	16校	45人	2.8人
501人～900人	4人	155校	647人	4.2人	15校	16人	1.1人
900人～1,300人	5人	24校	129人	5.4人			
1,301人以上	6人に500人増すごとに1人						
計		621	1,952		65	126	

(注) 1校当たりの調理従事員数は小数点第2位を四捨五入

(13) (財)福岡県学校給食会の事業

ア 物資供給事業

良質かつ安全な給食用物資の安定供給による保護者負担給食費の軽減と献立内容の充実支援を目的としたこの事業は、年間需要の予約制度を取り入れた「学校給食用物資流通改善対策事業」を中心に、平成20年度は28,459トン(102.0億円)の供給を行った。

区 分	供給数量
基本物資	トン
パン	1,297
牛乳	16,366
米・ごはん・麦	4,552
その他	92
(小計)	22,307
おかず用物資	
常温食品	3,135
冷凍食品	2,252
生鮮野菜類	717

その他	48
(小計)	6,152
合計	28,459

イ 普及充実事業

学校給食の普及及び食事内容の充実向上を図るため、給食関係者に対する諸行事を開催したほか、食育推進のための支援や地域社会に対する学校給食の理解普及のための諸活動を行った。

- ・学校給食関係諸研究協議会主催、共催 8回
- ・研修会・講習会 18回
- ・事務打ち合わせ連絡会議 39回
- ・学校給食功労者表彰 11名
- ・冷凍庫、冷凍冷蔵庫貸与事業 19台
- ・物資選定会等 15回
- ・物資規格委員会 4回
- ・お母さんの給食料理教室 4回
- ・学校給食総合センター見学受入れ 13回
- ・機関紙「給食福岡」発行 6回
- ・PTA 学校給食教室 3回
- ・学校給食フェア 1回
- ・食育推進事業 91箇所
(うち2事業は未実施)
- ・親子食育推進事業 3回

ウ 食品検査事業

良質かつ安全な学校給食用物資を供給するため、食品検査を行うとともに食品に対する正しい理解普及を推進し、学校の信頼と安全への期待に応える活動を行った。

- ・食品検査(試験) 1,158件
- ・工場指導、講話、コンサルタント他 5,460件
- ・パン品質審査会 8回

2 健康増進特別事業

国の「へき地児童生徒援助費等補助金(保健管理費)」の交付を受けて、平成20年度は次のとおり実施した。

事業名	実施市町村数	実施学校数	補助対象経費	補助金
へき地学校心臓検診	0	0校	0千円	0千円
医師等派遣	3	10校	2,831千円	451千円

3 健康教育推進事業(性と心の健康相談)

青少年の健康に関する現代的課題へ対応するため、平成20年度は次のとおり県立高等学校において、生徒、教師及び保護者に対して専門医による性及び精神保健に関する相談事業を実施した。

平成 20 年度 健康教育推進事業

事業名	実施学校数
性に関する相談事業	90 校
心に関する相談事業	79 校

4 性に関する教育(エイズ教育)の推進

エイズは、現代の健康問題として世界的に重要な課題である。わが国においても、20 代、30 代を中心に、患者・感染者が年々増加し、緊急の課題となっている。また、昨今の性情報の氾濫、性の逸脱行動、性感染症の増加など、性に関する様々な問題が大きな社会問題となっている。性に関する教育(エイズ教育)を推進するために下記事業を実施した。

事業名	事業内容
保健主事研修会	小学校・中学校・高等学校の保健主事を対象に、性に関する教育の考え方、進め方について研修を実施した。
新規採用養護教諭研修 教職経験 5 年経過養護教諭研修	新規採用及び教職経験 5 年経過の養護教諭を対象に、性に関する教育の考え方、進め方についての講義・演習を実施した。
その他(資料配布)	
・ 性感染症参考資料「性感染症予防指導マニュアル」	(平成 14 年配布)
・ 性教育の指導資料「性教育の考え方」	(平成 17 年配布)
・ 性教育の実践調査研究事業報告書「小集団学習を取り入れた性教育実践事例集」	(平成 18 年配布)

5 薬物乱用防止セミナー事業

薬物乱用防止教育については、単に薬物の害についての知識を理解するだけでなく、薬物などを勧められたときに断ることのできる行動変容を図ることが重要である。また、地域や家庭との連携を一層推進する内容を加えた研修会を全公立小学校を対象に開催した。

事業名	参加者
薬物乱用防止教育指導法研修会	南筑後・筑豊・京築教育事務所管内小学校教員

第5節 児童生徒の健康管理及び環境衛生

1 県立学校児童生徒心電図検査実施状況

県立学校児童生徒心電図検査実施状況

区分	年度	19年度	20年度
検査対象者		27,736名	27,316名
心電図収録者数		27,554名	27,112名
収録実施率		99.3%	99.3%
要精密検査者数		1,223名	1,640名
対収録者数比率		4.4%	6.0%
精密検査実施者数		1,006名	1,336名
精密検査実施率		82.3%	81.5%

2 伝染病(インフルエンザ様疾患)

平成20年度の発生状況は、次のとおりであった。ウイルス型は、AH1型、AH3型、B型であった。

平成20年度 インフルエンザ様疾患発生状況(福岡県保健医療介護部 集計)

区分	休校数	学年閉鎖数	学級閉鎖数	患者数	欠席者数
学校種別					
保育所・幼稚園	7	10	7	443	385
小学校	1	57	131	4,362	3,254
中学校	0	14	39	1,564	895
その他	0	0	1	19	17
計	8	81	178	6,388	4,551

年度別流行状況

区分	患者数	欠席者数	学級閉鎖数	学年閉鎖数	休校数	ウイルス型
年度						
平成18年度	9,219	5,921	149	107	5	AH1型・AH3型・ B型
平成19年度	1,989	1,319	53	34	3	〃
平成20年度	6,388	4,551	178	81	8	〃

3 学校環境衛生

学校における環境衛生検査及び事後措置については、学校保健安全法に規定されており、具体的には、文部科学省が示している「学校環境衛生の基準」に基づいて、実施される。

県立学校のプールの水質検査について、福岡県学校薬剤師会に委託し、濁度、水素イオン濃度、残留塩素、過マンガンカリウム消費量、一般細菌数、大腸菌群及び総トリハロメタンの項目について実施した。

第6節 県体育研究所の事業

体育研究所の主な事業は次に掲げるとおりである。

- I 体育・スポーツに関する専門的及び技術的事項についての研究及び調査に関すること。
- II 体育関係指導者の研修に関すること。
- III 体育・スポーツに関する資料の収集、作成及び活用に関すること。
- IV その他教育委員会が必要と認める事業

(1) 研究の目的

国の施策及び福岡県の体育・スポーツに関する課題を見据えたテーマを設定し、その研究にあたりるとともに、その成果を「調査研究報告書」としてまとめ、県内の教育機関及び各学校に情報の提供をすることで、本県の学校体育の充実・発展に寄与する。

(2) 研究主題

小・中・高12年間の内容の系統を重視した体育・保健体育科年間指導計画「福岡プラン」の作成

(3) 具体的な研究内容

小学校6か年、中学校3か年、高等学校3か年のそれぞれの校種の接続や発達段階を踏まえ、12年間の内容の系統を重視した「体育・保健体育科年間指導計画」を作成する。

具体的には以下の構成とし、2か年（平成20年度・21年度）で作成する。

- ・解説編－体育科年間指導計画作成の考え方等
- ・実際編－配当時数表、展開の概要
- ・資料編－新学習指導要領の内容一覧、時間配分表等

(1) 長期研修

ア 長期派遣研修員

「福岡県教育公務員の長期にわたる研修に関する規則」に基づき、体育研究所における長期研修員として小・中・高等学校から3人が派遣され、次の研修を行った。

- ・個人別の研究主題による研修
- ・今日的課題などからの研究主題による研修
- ・専門研修（短期研修）講座の受講

イ 研修報告会

研修成果の報告会を次のとおり行った。

- ・期 日 平成21年2月19日（木）
- ・会 場 福岡県立スポーツ科学情報センター（アクション福岡）
- ・参加者 県内の小・中・高・特別支援学校の教職員
県・市町村教育委員会、教育事務所の職員 260名

(2) 専門研修（短期研修）

学校体育現場における教育実践上の課題解決及び体育・スポーツ関係職員の資質向上を目的として、平成20年度は次表のとおり14講座を実施した。

平成20年度 専門研修（短期研修）講座一覧

対 象	講 座 名	期 日	講 師	内 容	
幼稚園	教 諭	運動遊び	8月7日 8日	松本短期大学 教授 柳澤 秋孝	講義：幼児教育における「運動遊び」の考え方・進め方 実技：基礎運動（跳躍運動・支持運動・懸垂運動）につながる運動遊び 他
		小 学 校	基本の運動・ 体づくり運動	8月18日 19日 20日	安田女子大学 教授 徳永 隆治
教 諭	実技指導の基礎		8月25日 26日	桐蔭横浜大学 教授 松本 格之祐	講義：「ゲーム・ボール運動」「陸上運動」「器械運動」指導の考え方・進め方 実技：低・中・高学年における「ゲーム・ボール運動」「陸上運動」等の指導の実際 他
教 諭	ゲーム・ボール 運動		7月23日 24日 25日	東京学芸大学 准教授 松田 恵示	講義：「ゲーム・ボール運動」の学習指導の考え方・進め方 実技：「攻守交代型」「攻守分離型」「攻守混合型」の学習指導 他
教 諭	水泳		6月20日	新潟産業大学 教授 廣川 俊男	講義：水泳の特性、個に応じた指導と評価 他 実技：水中での感覚を身に付ける指導法 他
中 学 校 ・	教 諭	球技の学習指導	6月25日 26日	秋田大学 教授 佐藤 靖	講義：学習意欲を高める教材の工夫 他 実技：「ネット型」「ゴール型」「ベースボール型」球技の学習指導 他
		ダンス	11月27日	愛媛大学	講義：「ダンス」への関心の高め

高等学校	教諭		28日	教授 牛山 眞貴子	方と教材の工夫 実技：心や体の状態に気付くような運動 他
	教諭	体づくり運動	8月21日 22日	東海大学 教授 小澤 治夫	講義：発達段階に応じた「体づくり運動」の基礎 実技：体ほぐしの運動Ⅰ・Ⅱ 他
小学校・中学校・高等学校	教諭	体育の学習指導	6月24日	早稲田大学 教授 友添 秀則	講義・演習：これからの学校体育が果たすべき役割 他 授業参観：公開授業及び分析
			9月30日	筑波大学 准教授 岡出 美則	
	教養論護及教諭	保健の学習指導	11月6日 7日	岐阜大学 教授 近藤 真庸	講義：これからの保健学習の進め方 他 授業参観：公開授業及び分析
	教職員	レクリエーション	10月16日 17日	日本体育大学 教授 高田 良平	講義：レクリエーションの意義と活用 他 実技：様々な場面、教室・狭い場所でもできるマス・レクリエーション指導の実際
	教頭	安全管理	8月5日	大阪体育大学 教授 岡崎 勝博	講義：学校における安全な体育的活動の経営 他
	教諭・教養論護他教諭	健康教育	8月1日	福岡県立大学 教授 松浦 賢長	講義：学校における性教育の考え方と進め方 「生きる力」を育むため「性」「生」「食」の教育の在り方 他
				内田産婦人科医院 助産師 内田美智子	
教職員	コーディネーション・トレーニング	10月24日	帝京平成大学 准教授 東根 明人	講義・実技 「体育学習で生かせるコーディネーショントレーニング」他 ※県立スポーツ科学情報センターが主催するトレーニング指導者研修会Ⅱの一日目を「専門研修講座」として実施	

(3) 専門研修（断続研修）講座

年間12日間の研修を通して、学校体育全般に関する専門性を培い、指導者を養成する。

- ・20年度は「体育研修講座」を実施
- ・受講生：11名（小6名、中3名、高2名）
- ・日数：12日間（5/27～2/24）

平成20年度 専門研修（断続研修）講座内容

回	月	日	内 容
1	5	27	・断続研修の趣旨、1年間の見通し・授業研究の考え方と進め方、これからの体育授業のあり方について・テーマに基づいた授業研究の進め方
2	6	24	・「体育の学習指導」①（短期研修との併用）
3～5	7	23～25	・専門研修（短期研修）「ゲーム・ボール運動」への参加
6・7	8	21・22	・専門研修（短期研修）「体づくり運動」への参加
8	9	30	・「体育の学習指導」②（短期研修との併用）
9	10	21	・授業研究のあり方について ・テーマに基づいた授業づくりのための指導案及び資料作成
10	11	18	・テーマ発表 ・テーマに基づいた授業づくりのための指導案及び資料作成
11	1	20	・授業研究のあり方について ・授業づくりのための指導案作成及び審議、資料作成
12	2	24	・研究授業内容の発表 ・研修の成果と課題、今後の指導、授業づくりに向けての方向性 ・今後の授業づくりの進め方について

(4) その他の研修

ア 運動部活動指導者養成研修会

運動部活動の指導者に対し、部活動の運営・安全・スポーツ医科学等に関する講義や実技等の研修を行い、指導者としての資質の向上を図ることを目的として開催

- ・期 日 平成20年8月8日（金）
- ・会 場 福岡県立スポーツ科学情報センター（アクション福岡）
- ・対象者 県内の国・公・私立の中・高等学校、特別支援学校の運動部活動の指導者
（原則として保健体育担当を除く教員）
- ・内 容 講義・演習
「部活動におけるメンタルトレーニング」「発育期のケガや故障を防ぐトレーニング法」
「スポーツのケガの応急処置とテーピング」

イ 武道（柔道）指導者研修会

我が国の伝統的な運動文化である武道（柔道）の特性を理解し、基本的技能の習得及び授業や部活動における武道学習の指導力を身につけた教員を養成することを目的として開催

- ・期 日 平成20年11月13日（木）～11月14日（金）
- ・会 場 福岡県立スポーツ科学情報センター（アクション福岡）

・対象者 県内の国・公・私立の小・中・高等学校、特別支援学校の教職員

・内 容

〈授業づくり〉

講義・実技「これからの柔道指導に求められる役割」「新しい視点に立った指導展開から」

〈部活動指導者〉

講義・実技「柔道指導法と稽古」「稽古の実践（寝技編）」

第7節 付随的健康教育活動

1 (財)福岡県学校保健会

財団法人福岡県学校保健会は、児童生徒及び教職員の健康管理及び健康教育に関する調査研究並びに普及進展を図り、学校保健施策に寄与することを目的とした各種の事業を実施している。

月 日	事業名	場 所	摘 要
7月23日(水)	理事会	吉塚合同庁舎	平成19年度事業報告及び決算について 平成20年度事業計画及び予算について その他
同上	評議員会	同上	平成19年度事業報告及び決算について 平成20年度事業報告及び予算について その他
8月11日(月) ～ 8月12日(火)	第8回九州地区健康教育研究大会	熊本県	九州各県から約1,300名の学校保健関係者が参加し、「生涯にわたって、心豊かにたくましく生きる力を育む健康教育の推進」を主題として、特別講演、シンポジウムとして5名による発表及び12分科会による研究協議が行われた。 特別講演 「可能性への挑戦」 細川 佳代子
9月3日(水) 10月9日(木)	へき地学校 巡回保健指導	八女郡矢部村 田川郡添田町	矢部村立矢部小学校 (眼科、耳鼻咽喉科) 矢部村立矢部中学校 (") 添田町立津野小学校 (眼科) 添田町立津野中学校 (")
10月28日(火)	理事会	吉塚合同庁舎	平成20年度福岡県学校保健功労者の選考について
11月26日(水)	福岡県学校健康教育研究大会	福岡リーセントホテル	○学校保健・学校安全・学校給食優良学校及び学校保健功労者、学校給食功労者の表彰
1月23日(金)	九州各県学校保健会会長及び学校保健担当者連絡会	佐賀県	○第9回九州地区健康教育研究大会開催要項について ○第9回九州地区健康教育研究大会各県学校保健会負担金について ○第9回九州地区健康教育研究大会の分科会発表分担について

7

13

(1)

(20 3)
(2)

(3)

(4)

(5)

(1)

1		8/1	803	66	

1		4/23	803	128	

2

5/2

73

3		5/12		202	
4		6/13		86	
5		6/26		111	
6		7/8		135	
7		7/15	803	177	
8		8/26		30	
9		6/3		162	
		10/3		163	

番号						
		1	7/24		912	
		2	8/23		1208	
		3	11/27		933	
		1	5/20		24	
		2	6/18		24	
		3	7/30		23	
		4	9/19		21	
		5	10/28		22	
		6	12/10		23	
		7	1/22		24	
		8	2/13		24	

(2)

福岡教育事務所		5/8	803	177	
		8/4	803	176	
		8/5	803	180	
		10/15		34	
		10/21		39	
		10/29		35	
		11/4		30	
	11/14		27		
	11/21		24		

北九州 教育事務所		4/2		16	
		4/23		74	
		4/8		74	
		5/19		5	
	10	5/20		22	
		5/31		148	
		6/2		74	
	()	7/31		80	
		8/7		11	
		11/5		5	
		12/3		82	
		1/15		74	
	1/29		74		

北筑後教育事務所		4/21		123	20
	10	4/23		14	
		4/30		19	
		5/8		125	20
		5/13		35	
		5/16		24	
		5/23		9	
		5/28		39	
		6/4		246	
		1/21		123	
		1/26		125	
		1/28		123	

北筑後教育事務所		6/17		40	
		10/1		18	
		10/3		36	
		10/27		40	
		11/12		24	
南筑後教育事務所		4/2		16	
	10	4/18		15	
		4/23		145	
		5/8		21 40	
		5/15		27	
		5/15		16	

南筑後教育事務所		5/28		290	
		6/3		8	
		8/7		85	
		9/11		145	
		10/24		145	
		10/30 11/14		75 66	
筑豊教育事務所		4/2		33	
		4/14		14	
		4/17		108	
	10	4/21		24	
		4/28		104	

筑豊教育事務所		5/14		10	
		5/29		40	
		6/3		223	
		6/6		34	
		6/12		68	
	()	7/23		71	
	()	10/22		73	
	()	10/24		41	
	()	11/6		62	
	()	11/21		61	
		11/25		18	

京 築 教 育 事 務 所		4/16		24	
		4/17		72	
		4/18		4	
	10	4/24		6	
		5/9		3	
		5/12		18	
		5/14		12	
		5/15		64	
		5/16		15	
		5/28		72	
		5/30		3	
		6/11		138	
		8/7		61	
		9/4		72	

16		212 $(450 \times 1/2)$	327 $(500 \times 1/6)$
17		193 $(450 \times 1/2)$	295 $(500 \times 1/7)$
18		188 $(450 \times 1/2)$	281 $(500 \times 1/8)$
19	10 $(500 \times 1/10)$		
20	29 $(500 \times 1/10)$		

(1)

1		5/12		73	21
2		5/16		8	
		7/3		25	
		7/4		20	10
3		5/15		86	20
		11/7		82	
4		6/5		41	
		7/17		33	
		10/9		40	

4		12/10		39	
		2/10		38	

(2)

福岡教育事務所	PTA	6/20		400	
		7/18		44	
		9/4		24	
		9/19	603	60	
		10/8		36	
		1/14		40	

北九州 教育事務所		6/18		14	
		9/17		16	
		2/18		11	
		3/9		15	
		7/31		63	
		9/11		74	
		10/20		25	
		6/20		14	
		9/17		16	
		3/9		15	

北 筑 後 教 育 事 務 所		4/22		14	20
		6/13		350	
		9/18		80	
		11/21		35	
		10/22		70	
		1/23		20	
		1/29 1/30		20	
		/18		40	
		11/21		20	
		12/22		40	

南 筑 後 教 育 事 務 所		4/24		50	
		2/23		35	
		5/30		14	
		7/4		25	
		9/20		170	
		10/22		25	
		11/27		46	21
		8/1		15	
		1/23		16	
		1/29 1/30		13	

南筑後教育事務所		5/19		38	
		6/18		16	
		7/18		24	
		9/1		25	...
		10/30 11/5		42	21

筑豐教育事務所		4/24		35	20
		8/1		31	
		12/18		31	
		2/23		37	20
		6/13		43	
		8/1 1/30		24 21	
		9/9		95	
		2/16		101	
		5/9		15	
		2/20		36	

京築教育事務所		9/19		52	
		10/2		35	
		11/18		15	18
					20
		3/13		13	
		5/7		28	20
			9/1		26
			12/11		30
		1/5		30	

(1) ()

(2) 7 12

(3)

名称	所属名	規格ページ数	発行時期 (回数)	発行部数
教育福岡	総務課	A4 28頁	年6回	各3,300部
教育便覧	総務課	A4 98頁	20年8月	3,500部
福岡県の教育	総務課	A4 リーフレット	21年3月	1,500部
福岡県文化財調査報告書第221集 「西新町遺跡IX」	文化財保護課	A4 本文158頁 図版20頁	21年3月	500部
福岡県文化財調査報告書第222集 「伊良原I」	文化財保護課	A4 本文126頁 図版36頁	21年3月	500部
福岡県文化財調査報告書第223集 「長畑遺跡」	文化財保護課	A4 本文18頁 図版5頁	21年3月	500部
福岡県文化財調査報告書第224集 「西海遺跡」	文化財保護課	A4 本文14頁	21年3月	500部
九州新幹線関係埋蔵文化財調査報告書第14集「藤の尾垣添遺跡II」	文化財保護課	A4 本文110頁 図版28頁	21年3月	1,000部
有明海沿岸道路大川バイパス関係埋蔵文化財調査報告第5集「矢加部南屋敷遺跡矢加部五反田遺跡」	文化財保護課	A4 本文72頁 図版27頁	21年3月	1,000部
有明海沿岸道路大川バイパス関係埋蔵文化財調査報告第6集「蒲船津江頭遺跡I」	文化財保護課	A4 本文228頁 図版65頁	21年3月	1,000部
有明海沿岸道路大川バイパス関係埋蔵文化財調査報告第7集「旧柳川藩干拓遺跡II」	文化財保護課	A4 本文90頁 図版19頁	21年3月	1,000部
福岡県埋蔵文化財発掘調査年報-19年度-	文化財保護課	A4 本文172頁	21年3月	1,000部
福岡県の特別支援教育	義務教育課	A4 8頁	21年3月	4,500部
幼稚園新規採用教員研修の手引	義務教育課	A4 51頁	21年3月	130部
若い教師のための教育実践の手引	義務教育課	A4 195頁	21年3月	700部
基本研修計画書	義務教育課	A4 49頁	21年3月	950部
いじめの早期発見のための家庭用リーフレット	義務教育課	A3 両面	21年3月	89,000部
授業改善のStrategy	義務教育課	(小学校) A4 12頁	20年3月	(小学校) 16,700部

名称	所属名	規格ページ数	発行時期 (回数)	発行部数
		(中学校) A4 16 頁		(中学校) 10,300 部
(平成 19 年度文部科学省委託事業) 地域ぐるみの学校安全体制整備推進 事業実践報告	体育スポーツ健康課	A4 15 頁	21 年 3 月	3,000 部
ふくおか発！ 体力向上のすすめ	体育スポーツ健康課 福岡県体力向上推 進委員会	A4 53 頁	21 年 3 月	1,000 部
福岡県選手強化事業概要及び競技力	体育スポーツ健康課 (選手強化推進実行 委員会)	A4 146 頁	21 年 3 月	500 部
平成 20 年度要覧	体 育 研 究 所	A4 8 頁	20 年 6 月	250 部
体育研究所だより 70 号	体 育 研 究 所	A4 4 頁	21 年 2 月	2,000 部
要覧	スポーツ科学情報センター	A4 49 頁	20 年 6 月	1,500 部
アクションレポート	スポーツ科学情報センター	A4 105 頁	20 年 4 月	850 部
福岡スポーツ情報誌「カリエンテ」 総合型地域スポーツクラブを核とし た活力ある地域づくり推進事業	スポーツ科学情報センター	A4 6 頁	年 3 回	各 4,500 部
福岡県総合型地域スポーツクラブへ の障害者の参加機会向上推進「実践 事例集」	スポーツ科学情報センター	A4 40 頁	21 年 2 月	1,700 部
九州歴史資料館年報平成 19 年度	九州歴史資料館	A4 40 頁	20 年 6 月	1,500 部
九州歴史資料館研究論集 34	九州歴史資料館	B5 128 頁	21 年 3 月	1,000 部
九歴だより 27 号	九州歴史資料館	A4 4 頁	20 年 4 月	5,000 部
九歴だより 28 号	九州歴史資料館	A4 4 頁	20 年 10 月	8,000 部
シンポジウム 古代都市・大宰府の 成立を考える	九州歴史資料館	A4 20 頁	20 年 11 月	750 部
水城跡-上巻-	九州歴史資料館	A4 152 頁	21 年 3 月	500 部